# 第 232 回

# 財 政 概 況

令和5年度上半期の財政運営の状況 令和5年度上半期の公営企業の業務の状況 令和4年度決算の状況

令和5年12月



## まえがき

第232回の財政概況を公表します。

今回は、令和5年度上半期(4月1日~9月30日)の県財政の運営状況及び令和4年度決算の概要について、そのあらましをお知らせします。

この財政概況によって、県の財政運営の実態をご理解いただきますとともに、県政発展のために一層のご協力をお願いいたします。

令和5年12月28日

富山県知事 新 田 八 朗

## 目 次

I	令和 5 年度上半期の財政状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
-	1 予算の補正状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
6	2 予算の執行状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(1) 一般会計予算について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(2) 特別会計予算について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	3 県税の収入状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0
$\Pi$	県債の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1
${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	県有財産の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 3
IV	令和4年度決算の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 8
-	1 一般会計の決算について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 9
	(1) 決算規模及び決算状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 9
	(2) 歳入決算 ······	1 9
	(3) 歳出決算 ······	2 3
4	2 特別会計の決算について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 7
V	特定目的積立基金等の積立て状況等について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 1
VI	令和4年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 3
VII	公営企業の業務状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 6
-	1 公営企業のあらまし ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 6
4	2 業務の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 7
	(1) 病院事業 ······	3 7
	(2) 電気事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3 9
	(3) 水道事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4 1
	(4) 工業用水道事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4 3
	(5) 地域開発事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4 5
	(6) 流域下水道事業 ······	4 7
VIII	令和3年度富山県の財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 9

## I 令和5年度上半期の財政状況

## 1 予算の補正状況

令和5年4月1日から令和5年9月30日までの財政運営の状況を、令和5年度 補正予算を中心にお知らせします。

当該期間においては、第1表のとおり補正を行いました。その結果、一般会計の9月末現計予算額は6,599億525万円となり、当初予算に比べて4.3%の増、前年同期に比べて0.5%の減となりました。また特別会計は2,775億3,534万円となりました。

#### 第1表 令和5年度補正予算の状況(令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)

(単位:千円)

区分	当初 予算額	5月補正 予算額	6月補正 予算額	9月補正 予算額	9月末現計 予算額	補正率 (B)-(A)	令和4年度 9月末現計
	(A)				(B)	(A)	予算額
一般会計	632,655,051	4,537,388	1,722,444	20,990,363	659,905,246	4.3%	663,033,569
特別会計	277,467,749			67,595	277,535,344	0.0%	266,177,411

(注)特別会計は企業会計を除く。

#### (5月補正予算の内容)

一般会計において、エネルギー価格等の物価高騰対策として、45億3,739万円を計上しました。

歳出予算の主な内訳は次のとおりです。

#### 1 物価高克服に向けた生活者支援

(単位:千円)

- MAINTENANCE TO THE PARTY	(十一元・111)
○ LPガス料金負担軽減支援事業	496,000
○ 省エネ家電買い換え促進による生活者支援事業	500,000
○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)	32,200
○学校給食等物価高騰対策事業	2,590

#### 2 物価高克服に向けた事業者支援

(単位:千円) 356,000

	(十三:111)
○中小企業特別高圧電気料金負担軽減支援事業	356,000
○中小企業ビヨンドコロナ補助金(エネルギー価格高騰対策分)	1,000,000
○パートナーシップ構築推進事業	3,000
○富山県キャリアアップ奨励金	51,000
○建設業生産性向上緊急支援事業	10,000
○一般公衆浴場光熱費高騰対策事業	2,100
○農業者の肥料・燃料コスト低減支援事業	240,000
○農業水利施設の電気料金高騰対策緊急支援事業	48,848
○畜産農家等に対する物価高騰対策緊急支援事業	8,250
○林業·木材産業燃料等価格高騰緊急支援事業	10,000
○漁業者等に対する物価高騰対策緊急支援事業	32,900
○公共交通等燃料価格高騰対策支援事業	222,000
○黒部宇奈月キャニオンルートを活用した立山・黒部魅力再発見事業	68,000
○高齢者施設に対する物価高騰対策緊急支援事業	520,000
○障害福祉施設に対する物価高騰対策緊急支援事業	132,000
○こども関連施設に対する物価高騰対策緊急支援事業	63,000
○医療機関等に対する物価高騰対策緊急支援事業	582,000
<ul><li>○私立高校等に対する物価高騰対策緊急支援事業</li></ul>	7,500
○指定管理施設の物価高騰への対応	150,000

## (6月補正予算の内容)

一般会計において、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う対応や、県内企業の脱炭素経営に向けた取組みへの支援など、17億2,244万円を計上しました。

歳出予算の主な内訳は次のとおりです。

#### 1 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う対応

(単位:千円)

○ 患者受入医療機関等の設備整備支援	641,000
○ 外来対応医療機関確保事業	17,500
○ 患者搬送に係る個人防護具の確保・支給	3,600
○ 入院医療費の公費負担	88,169
○ 高齢者施設等の従事者等に対する集中的検査事業	722,510
○ ワクチン接種に関するコールセンターの設置・運営	18,700
○ 医療機関における職場環境向上等支援事業	40.800

2 その他 (単位:千円)

	212 222
○ 脱炭素サプライチェーン構築支援事業	210,000
○ 物流効率化支援事業	22,000
○ 一点突破ブランディング推進事業	30,000

#### (9月補正予算の内容)

一般会計において、令和5年梅雨前線豪雨等で被害を受けた施設等における 迅速な災害復旧への対応や、原油・物価高騰対策、観光振興、公共交通の維持、 女性活躍の推進、県民の安全・安心のための基盤整備など、209億9,036万円を 計上しました。

(単位:千円)

12,300

3,400

1,840

2,515,000

歳出予算の主な内訳は次のとおりです。

○ 林業・木材産業事業者等に対する物価高騰対策緊急支援事業

○ 県融資制度「ビョンドコロナ応援資金」の新規融資枠の拡充

○ 漁業者等に対する物価高騰対策緊急支援事業

○ 私立高校等に対する物価高騰対策緊急支援事業

1 令和5年梅雨前線豪雨等の災害復旧への対応

○ 災害公共事業費の拡充	11,928,000
○ 県単独の災害復旧(「災害対応・未然防止枠」の創設)	1,000,000
○ 県立学校施設の災害復旧	95,600
○ 県民公園施設の災害復旧	60,200
○ 上市カヌー競技場の災害復旧	4,000
○ 国指定史跡小杉丸山遺跡の災害復旧	1,298
○ 社会福祉施設の災害復旧支援	4,718
○ 災害弔慰金の支給	3,750
2 原油 物価高騰対策	(単位:千円)
○ 高齢者施設に対する物価高騰対策緊急支援事業	120,000
○ 障害福祉施設に対する物価高騰対策緊急支援事業	26,200
○ こども関連施設に対する物価高騰対策緊急支援事業	18,200
○ 医療機関等に対する物価高騰対策緊急支援事業	140,200
○ 一般公衆浴場に対する物価高騰対策緊急支援事業	720
<ul><li>○ 畜産農家等に対する物価高騰対策緊急支援事業</li></ul>	47.625

3 観光振興、公共交通の維持、女性活躍の推進など	(単位:千円)
○ 立山博物館を中核とした文化観光拠点計画の推進	28,929
○ 開業直前!冬の北陸旅キャンペーン事業	8,000
○ 台湾サイクリングコース相互交流推進事業	6,200
○ 台北便アウトバウンド利用促進事業	9,800
○ 日韓観光振興促進事業	4,500
○ 富山県·江原特別自治道交流30周年記念事業	2,200
○ パスポート取得促進事業	10,000
○ 廃屋等撤去観光地景観改善支援事業	18,140
<ul><li>○ 公共交通維持確保·活性化支援事業</li></ul>	23,993
○ 公共交通女性活躍推進事業	2,000
○ 伏木富山港利用促進事業(トライアル輸送補助金)	2,000
○「大学生×女性管理職の本音トーク」事業	2,000
○ こども総合サポートプラザ(仮称)の整備に係る実施設計	9,400
○ 富山県武道館の整備に係る基本設計	2,412
4 県民の安全・安心のための基盤整備	(単位:千円)
○ 砺波エリア新警察署整備に係る調査	12,690
○ 初動警察活動高度化事業	7,368
○ 性暴力被害ワンストップ支援センターとやま運営事業	2,300
○ 交通安全施設(信号機)の新設・改良	50,000
○ 工事等事業管理システムの再構築に伴う基本設計業務	20,000
○ 公共事業の拡充	1,802,484
○ 県単独の道路橋りょう整備、河川・海岸整備等	2,300,000
5 その他	(単位:千円)
○ 職員研修所移転整備	13,800
○ 令和4年度決算剰余金の基金への積立て	360,000

## 第2表 一般会計補正予算額

令和5年度										(単位:十	
	_	6)			1	行和5年	及	ı		令和4年	及
区 分		当 初 予 算 額	5月補正	6月補正	9月補正	9月末現計 予 算 額	L## N. 11	9月末現計 予 算 額	Lette IN 1.1		
	l			」				」 昇 領	構成比	」	構成比
	県			154,600,000				154,600,000	23.4	150,839,000	22.7
	地 方清	ī 消 費 算	税金	56,192,000				56,192,000	8.5	50,633,000	7.6
	地方		税	20,124,701				20,124,701	3.0	20,026,301	3.0
	地 交	方 特 <u>付</u>	例金	624,000				624,000	0.1	666,000	0.1
歳	地方	京交 付	税	142,000,000			2,198,720	144,198,720	21.9	144,549,993	21.8
	特別	安全対 〕交付	金	238,000				238,000	0.0	260,000	0.0
	分 負	担	金	3,054,454	3,138		74,657	3,132,249	0.5	3,229,202	0.5
	使 手	制 数 数	び 料	9,124,612				9,124,612	1.4	9,274,602	1.4
	国庫	支出	金	64,843,551	4,250,721	1,051,948	9,365,186	79,511,406	12.0	106,020,111	16.0
	財	産収	入	771,771				771,771	0.1	856,619	0.1
	寄	附	金	220,810		4,000	15,457	240,267	0.0	230,898	0.0
入	繰	入	金	17,597,835	280,391	666,496	34,981	18,579,703	2.8	19,667,725	3.0
	繰	越	金	1			714,124	714,125	0.1	681,255	0.1
	諸	収	入	116,608,916	3,138		2,559,585	119,171,639	18.1	105,019,341	15.8
	県		債	46,654,400			6,027,653	52,682,053	8.0	51,079,522	7.7
	î	合 計		632,655,051	4,537,388	1,722,444	20,990,363	659,905,246	100.0	663,033,569	100.0

令和5年度						度			令和4年度		
	区分		当 初 予 算 額	5月補正	6月補正	9月補正	9月末現計 予 算 額	構成比	9月末現計 予 算 額	構成比	
	議	会	費	1,062,173			364	1,062,537	0.2	1,045,550	0.2
	総	務	費	28,262,936	372,000	△ 50,000	584,893	29,169,829	4.4	26,142,641	3.9
	民	生	費	53,993,635	747,200		338,984	55,079,819	8.3	54,204,624	8.2
	衛	生	費	42,160,417	1,084,100	1,540,444	410,939	45,195,900	6.8	62,454,472	9.4
	労	働	費	2,578,525	51,000			2,629,525	0.4	2,739,828	0.4
歳	農林	水産業	<b>美費</b>	33,418,579	339,998		952,980	34,711,557	5.3	40,271,501	6.1
	商	工	費	112,276,713	1,923,000	232,000	2,590,648	117,022,361	17.7	112,869,035	17.0
	土	木	費	60,837,797	10,000		3,875,036	64,722,833	9.8	65,576,702	9.9
	警	察	費	25,322,998			70,058	25,393,056	3.8	25,786,603	3.9
出	教	育	費	103,516,492	10,090		238,461	103,765,043	15.7	105,040,481	15.8
	災害	後 旧	費	5,237,827			11,928,000	17,165,827	2.6	5,250,684	0.8
	公	債	費	90,775,867				90,775,867	13.8	90,324,956	13.6
	諸	支 出	金	73,011,092	·	·		73,011,092	11.1	70,826,492	10.7
	予	備	費	200,000				200,000	0.0	500,000	0.1
	É	計 計		632,655,051	4,537,388	1,722,444	20,990,363	659,905,246	100.0	663,033,569	100.0

第3表 特別会計補正予算額

(単位:千円)

		令和5年度				
	区分	当 初	9月補正	9月末現計	令和4年度         9月末現計         予算額	
	物品調達等管理特別会計	862,223		862,223	888,583	
	公債管理特別会計	181,460,903		181,460,903	168,447,542	
	収入証紙特別会計	2,734,577		2,734,577	2,857,136	
普	母子寡婦福祉資金特別会計	120,266		120,266	121,288	
通	中小企業活性化資金特別会計	601,180		601,180	604,871	
会	就農支援資金特別会計	7,971		7,971	11,957	
計	沿岸漁業改善資金特別会計	70,919		70,919	70,992	
	林業振興•有峰森林特別会計	293,613	24,000	317,613	279,259	
	奨 学 資 金 特 別 会 計	136,207		136,207	161,320	
	公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 特 別 会 計	2,538,390		2,538,390	1,825,554	
収	「元富山県営水力電気並鉄道事業」 資金特別会計	6,900,600		6,900,600	7,000,600	
益	国民健康保険特別会計	78,781,152	43,595	78,824,747	81,172,396	
会	港湾施設特別会計	2,312,108		2,312,108	2,653,295	
計	工業用地等管理特別会計	647,640		647,640	82,618	
	合 計	277,467,749	67,595	277,535,344	266,177,411	

(注)企業会計を除く。

#### 2 令和5年度予算の執行状況

令和5年9月末における令和5年度予算の執行状況についてお知らせします。

執行対象額は第4表のとおりで、令和4年度からの繰越事業分を含め、総額9,988 億2,831万円となっています。

## 第4表 令和5年度執行予算現額調(令和5年9月末現在)

(単位:千円)

区分	9月末現計予算額 (A)	繰越事業分(B)	予算現額(A)+(B)
一般会計	会計 659, 905, 246 60, 634, 590		720, 539, 836
特別会計	277, 535, 344	753, 126	278, 288, 470
計	937, 440, 590	61, 387, 716	998, 828, 307

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

#### (1) 一般会計予算について

令和5年9月末現在の一般会計予算の執行状況は、第5表のとおりです。

歳入については、予算現額の 38.8%にあたる 2,794 億 4,099 万円が収入済みとなっており、収入率は前年同期を 0.3 ポイント上回っています。

また、歳出については、予算現額の 39.8%にあたる 2,868 億 2,981 万円が支出 済みとなっており、支出率は前年同期を 0.8 ポイント上回っています。

第5表 令和5年度一般会計予算執行状況

「単位:十円、										
	歳	λ		予算現額	収入済額		差引過不足額	収入率	令和4年9月	
	////			(A)	金額(B)	構成比	(B)-(A)	(B)/(A)	収入済額	構成比
1. 県	Ŗ		税	154,600,000	76,211,170	27.3	△ 78,388,830	49.3	81,300,570	28.7
2. 地	也方消費	税清算	金	56,192,000	30,218,823	10.8	$\triangle$ 25,973,177	53.8	28,813,119	10.2
3. 地	也方言	譲 与	税	20,124,701	6,256,576	2.2	△ 13,868,125	31.1	6,254,964	2.2
4. 地	也方特例	可交 付	金	624,000	625,691	0.2	1,691	100.3	663,195	0.2
5. 地	也方る	を付	税	144,198,720	107,076,814	38.3	△ 37,121,906	74.3	105,978,603	37.4
6. 党	を通安 き別 ダ		策 金	238,000	114,411	0.0	△ 123,589	48.1	130,863	0.0
7. 矣	}担金及	び負担	.金	3,132,249	437,055	0.2	$\triangle 2,695,194$	14.0	388,178	0.1
8. 使	<b></b>	び手数	(料	9,124,612	3,366,696	1.2	△ 5,757,916	36.9	3,401,494	1.2
9. 🗉	国 庫 ラ	支 出	金	95,145,135	18,070,800	6.5	△ 77,074,335	19.0	20,299,258	7.2
10. 則	才 産	収	入	771,771	474,451	0.2	△ 297,320	61.5	431,481	0.2
11. 答	F 19	计	金	240,267	83,266	0.0	△ 157,001	34.7	126,081	0.0
12. 絼	<b>製</b> フ	(	金	19,268,240	121,974	0.0	△ 19,146,266	0.6	430,884	0.2
13. 絼	晃 走	遂	金	25,765,049	25,765,049	9.2	0	100.0	23,062,026	8.1
14. 諱	者 4	Z	入	119,171,639	2,618,212	0.9	△ 116,553,427	2.2	3,121,708	1.1
15. 県	Ŗ		債	71,943,453	8,000,000	2.9	△ 63,943,453	11.1	9,100,000	3.2
	歳入合	計		720,539,836	279,440,988	100.0	△ 441,098,848	38.8	283,502,424	100.0

		歳出		予算現額	支出済額		差引残高	支出率	令和4年9月	末
		成 山		(A)	金額(B)	構成比	(B)-(A)	(B)/(A)	支出済額	構成比
1.	議	会	費	1,062,586	508,217	0.2	△ 554,369	47.8	506,346	0.2
2.	総	務	費	30,780,843	10,975,652	3.8	$\triangle$ 19,805,191	35.7	13,610,342	4.7
3.	民	生	費	56,051,609	20,478,367	7.1	$\triangle$ 35,573,242	36.5	18,169,470	6.3
4.	衛	生	費	50,434,558	16,255,248	5.7	△ 34,179,310	32.2	17,426,422	6.1
5.	労	働	費	2,660,449	970,446	0.3	△ 1,690,003	36.5	933,315	0.3
6.	農	林水産業	費	52,068,392	13,950,585	4.9	△ 38,117,807	26.8	16,211,615	5.6
7.	商	エ	費	121,209,723	79,730,426	27.8	$\triangle$ 41,479,297	65.8	74,326,408	25.9
8.	土	木	費	93,267,340	19,355,420	6.7	△ 73,911,920	20.8	21,042,238	7.3
9.	警	察	費	26,004,596	11,046,714	3.9	△ 14,957,882	42.5	10,802,337	3.8
10.	教	育	費	105,335,058	42,962,136	15.0	$\triangle$ 62,372,922	40.8	42,580,747	14.8
11.	災	害 復 旧	費	17,680,330	137,079	0.0	△ 17,543,251	0.8	88,782	0.0
12.	公	債	費	90,775,867	33,677,590	11.7	△ 57,098,277	37.1	33,540,755	11.7
13.	諸	支 出	金	73,011,092	36,781,929	12.8	△ 36,229,163	50.4	37,939,011	13.2
14.	予	備	費	197,393		0.0	△ 197,393	0.0		0.0
		歳出合計		720,539,836	286,829,810	100.0	△ 433,710,026	39.8	287,177,789	100.0

<sup>※</sup>予算現額等には、繰越事業分を含む。

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

#### (2) 特別会計予算について

令和5年9月末現在の特別会計予算の執行状況は、第6表のとおりです。

歳入については、予算現額の 45.8%にあたる 1,273 億 6,149 万円が収入済みと なっており、収入率は前年同期を 4.3 ポイント上回っています。

また、歳出については、予算現額の 39.0%にあたる 1,084 億 8,720 万円が支出 済みとなっており、支出率は前年同期を 4.9 ポイント上回っています。

第6表 令和5年度特別会計予算執行状況

							(手匹・口	1/ /0/
	会 計 名	予算現額 (A)	収入済額 (B)	差引過不足額 (B)-(A)	収入率 (B)/(A)	支出済額 (C)	差引残額 (A)-(C)	支出率 (C)/(A)
	物 品 調 達 等 管 理 特 別 会 計	862,223	386,651	△ 475,572	44.8	294,343	567,880	34.1
	公債管理特別会計	181,460,903	73,417,666	△ 108,043,237	40.5	73,417,666	108,043,237	40.5
	収入証紙特別会計	2,734,577	1,406,328	△ 1,328,249	51.4	498,954	2,235,623	18.2
普	母子父子寡婦福祉資金 特 別 会 計	120,266	78,906	△ 41,360	65.6	86,349	33,917	71.8
通	中小企業活性化資金 特別 会 計	601,180	1,126,967	525,787	187.5	52,004	549,176	8.7
会	就 農 支 援 資 金 特 別 会 計	7,971	24,786	16,815	311.0	0	7,971	0.0
計	沿岸漁業改善資金特 別 会 計	70,919	283,368	212,449	399.6	2	70,917	0.0
	林業振興·有峰森林 特 別 会 計	317,613	306,990	△ 10,623	96.7	162,728	154,885	51.2
	奨学資金特別会計	136,207	1,120,730	984,523	822.8	19,607	116,600	14.4
	公共用地先行取得事 業 特別 会計	2,669,907	317,618	$\triangle 2,352,289$	11.9	800,962	1,868,945	30.0
	「元富山県営水力電気 並鉄道事業」特別会計	6,900,600	7,012,340	111,740	101.6	0	6,900,600	0.0
収益	国民健康保険特別会計	78,824,747	38,478,654	△ 40,346,093	48.8	32,327,988	46,496,759	41.0
会 計	港湾施設特別会計	2,933,718	577,183	$\triangle 2,356,535$	19.7	821,933	2,111,785	28.0
	工 業 用 地 等 管 理 特 別 会 計	647,640	2,823,298	2,175,658	435.9	4,665	642,975	0.7
	合 計	278,288,470	127,361,485	△ 150,926,985	45.8	108,487,202	169,801,270	39.0

<sup>※</sup>予算現額等には、繰越事業分を含む。

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

## 3 県税の収入状況

県税の収入状況については、第7表のとおりです。9月末現在の収入状況は、 762億1,117万円で、前年に比べ6.3%の減となっています。

また、予算現額に対する収入率は、49.3%となり、前年同期を 4.6 ポイント下回っています。

第7表 令和5年度県税収入状況(令和5年9月末)

	予算現額	調定額	収入済額		収入率		令和4年9月末	
税目			金額	前年度比	対予算	対調定	金額	収入率
	(A)	(B)	(C)	(C)/(D)	(C)/(A)	(C)/(B)	(D)	(対予算)
県 民 税	44,326,000	42,083,492	16,251,337	100.3	36.7	38.6	16,209,473	36.9
事 業 税	37,959,000	21,367,578	20,688,138	94.2	54.5	96.8	21,954,808	63.7
地方消費税	40,357,000	16,342,457	16,342,457	82.3	40.5	100.0	19,849,263	49.4
不動産取得税	2,476,000	1,871,702	1,665,660	103.3	67.3	89.0	1,612,423	66.1
県 た ば こ 税	1,143,000	594,454	492,444	83.9	43.1	82.8	587,155	52.8
ゴルフ場利用税	279,000	167,814	167,814	99.9	60.1	100.0	167,949	62.2
自 動 車 税	17,336,000	17,065,202	16,762,113	99.3	96.7	98.2	16,881,026	94.6
鉱 区 税	1,000	708	592	100.0	59.2	83.6	592	59.2
自動車取得税	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
軽 油 引 取 税	10,714,000	5,590,053	3,839,118	95.1	35.8	68.7	4,035,857	38.0
狩 猟 税	5,000	0	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
旧法による税	4,000	15,624	1,496	0.0	37.4	9.6	2,023	28.9
合 計	154,600,000	105,099,086	76,211,170	93.7	49.3	72.5	81,300,570	53.9
現年課税分	153,810,001	103,196,837	75,597,836	93.7	49.2	73.3	80,646,018	53.7
滞納繰越分	789,999	1,902,249	613,334	93.7	77.6	32.2	654,552	85.7

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

## Ⅱ県債の状況

県債は、県民の皆様が直接利用される道路、河川、港湾などの公共施設や文教施設の建設事業など、一時に多額の経費を要し、かつ、その事業の効用が将来に及ぶことから後世代の県民の皆様にも負担をいただくのが適切な場合や、災害復旧事業など緊急に実施する必要がある場合に、その財源に充てるため金融機関などから長期にわたって資金を借り入れるものです。

県債の令和5年度末現在高見込(令和5年9月末現在)は、一般会計1兆1,302億9,433万円、特別会計150億5,812万円となっており、前年に比べ一般会計は3.0%の減、特別会計は26.5%の増となる見込です。

近年における現在高の推移は、第8表のとおりです。一般会計債については、 新幹線建設負担金に係る県債発行額の減少や国の交付金の活用などによる新規 発行額の抑制に努めてきたことから、平成27年度末から減少に転じていました。

令和4年度は、臨時財政対策債などの発行額の減少により、前年度に引き続き減少しました。

第8表 県債の現在高の推移

(単位:千円、%)

対前年度比

99.6

99.1

98.1

98.8

99.2

99.4

97.6

97.3

金 額

1,272,871,328

1,262,038,493

1,237,974,146

1,223,598,329

1,213,568,616

1,206,152,461

1,177,313,044

1,145,352,449

区分	一般会計債				
	金 額	対前年度比			
平成28年度末	1,240,305,726	99.6			
平成29年度末	1,230,663,780	99.2			
平成30年度末	1,210,105,904	98.3			
令和元年度末	1,196,872,352	98.9			
令和2年度末	1,200,985,236	100.3			
令和3年度末	1,194,176,677	99.4			
令和4年度末	1,165,412,127	97.6			
令和5年度末見込	1,130,294,327	97.0			

特別会計債						
金 額	対前年度比					
32,565,602	97.9					
31,374,713	96.3					
27,868,242	88.8					
26,725,977	95.9					
12,583,380	47.1					
11,975,784	95.2					
11,900,917	99.4					
15,058,122	126.5					

(令和5年9月末現在)

なお、県債の残高を事業別、会計別にみると第9表のとおりです。

第9表 県債の事業別現在高(令和5年度末見込)

		事	業	別		現在高見込	構成比	令和4年度末構成比
		土			木	430,862,826	38.1%	37.1%
		農	林	水	産	99,170,511	8.8%	8.5%
	普	教			育	43,038,577	3.8%	3.5%
		公	営	住	宅	102,327	0.0%	0.0%
	通	厚			生	12,683,018	1.1%	1.2%
_	压	警			察	11,513,733	1.0%	0.9%
般	債	庁			舎	11,844,114	1.0%	1.0%
/1/		そ		0	他	121,693,762	10.8%	10.9%
会			小	計		730,908,868	64.7%	63.2%
<b>≓</b> [	災害	土木	•	農林	水 産	8,760,571	0.8%	0.3%
計	行	政 改	革	等 推	進債	17,584,529	1.6%	1.5%
債		住民	脱等	減税補	てん債	2,903,697	0.3%	0.3%
	そ	臨時	財	政 対	策 債	316,874,972	28.0%	29.9%
	の他	減収	補てん	ん 債(特	: 例 分)	25,427,009	2.2%	2.3%
	716	退	職	手 当	鱼 債	27,834,681	2.5%	2.5%
			小	計		373,040,359	33.0%	35.0%
				計		1,130,294,327	100.0%	100.0%
	母 -	子 父 -	子 寡	婦福祉	上資金	439,060	2.9%	3.3%
特	中	小企	業高	馬 度 化	資 金	1,470,319	9.8%	9.2%
別	就	農	支	援	金	17,776	0.1%	0.2%
会	公;	共 用 :	地 先	行取得	事業	2,765,500	18.4%	10.0%
計	港	湾施	設	整備	事業	10,364,467	68.8%	77.2%
債	農	林	水	産	業 債	1,000	0.0%	0.0%
			計	+		15,058,122	100.0%	100.0%

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

## Ⅲ県有財産の状況

県は、県民福祉を増進するための行政に必要な庁舎、県立学校、県営住宅、公園、山林、その他の施設の土地、建物のほか、有価証券、基金など、いろいろな財産を所有し、それぞれの目的により、最も効果的な運用を図るよう努めています。

令和5年3月31日現在において、県が所有する財産は以下のとおりです。

## 1 公有財産

・土地及び建物(その1)

	±	地(地積	<b>[</b> )	建物(延面積)			
区分	3年度末 現 在 高	4年度中 増 減 高	4年度末 現 在 高	3年度末 現 在 高	4年度中 増 減 高	4年度末 現 在 高	
行政財産	m²	m²	m²	m²	m²	m²	
1」以 別 庄	20,868,646.81	$\triangle$ 44,571.95	20,824,074.86	1,545,904.02	$\triangle$ 20,315.52	1,525,588.50	
普通財産	4,898,866.90	44,801.39	4,943,668.29	162,293.08	23,769.00	186,062.08	
計	25,767,513.71	229.44	25,767,743.15	1,708,197.10	3,453.48	1,711,650.58	

・土地及び建物(その2)

	±	地(地積	i)	建物(延面積)			
区分	3年度末 現 在 高	4年度中 増 減 高	4年度末 現 在 高	3年度末 現 在 高	4年度中 増 減 高	4年度末 現 在 高	
公共用地先行取 得事業特別会計	m² 7,544.86	m² △ 1,589.16	m² 5,955.70	m²	m²	m²	
工業用地等管理 特別会計	479,437.62	△ 45,534.44	433,903.18	78.35		78.35	
計	486,982.48	△ 47,123.60	439,858.88	78.35		78.35	

•山林

上地の佐利	面積			立木の推定蓄積量			
土地の権利 の区分	3年度末 現 在 高	4年度中 増 減 高	4年度末 現 在 高	3年度末 現 在 高	4年度中 増 減 高	4年度末 現 在 高	
所有	m²	m²	m²	m³	m³	m³	
771 79	13,474,294.47		13,474,294.47	96,316.56	△ 6.11	96,310.45	
分 収	22,623,590.00		22,623,590.00	559,717.03		559,717.03	
その他の権原 によるもの	69,301,401.00		69,301,401.00	749,828.00		749,828.00	
計	105,399,285.47		105,399,285.47	1,405,861.59	△ 6.11	1,405,855.48	

## •動産

区分	3年度末現在高	4年度中増減高	4年度末現在高
船舶	5隻	隻	5隻
<u> </u>	484.00総トン	総トン	484.00総トン
浮標	個	個	個
浮 桟 橋	1個	個	1個
浮ドック	個	個	個
航 空 機	1機	機	1機

## ∙物権

区分	3年度末現在高	4年度中増減高	4年度末現在高
地上権	m² 29,877,822.18	m²	m² 29,877,822.18
その他			

## •無体財産権

区分	3年度末現在高	4年度中増減高	4年度末現在高
特 許 権	90件	△ 4件	86件
著 作 権	2件	1件	3件
商 標 権	18件	2件	20件
実用新案権	件	件	件
その他	29件	△ 3件	26件

## •有価証券

区 分	3年度末現在高	4年度中増減高	4年度末現在高	
株券	円	円	円	
株 券	1,777,235,641		1,777,235,641	

## ・出資による権利

区分	3年度末現在高 4年度中増減高		4年度末現在高
出資金	円	円	円
山貝並	24,203,256,660	△ 4,920	24,203,251,740
出捐金	14,677,159,544	△ 1,305,018	14,675,854,526
計	38,880,416,204	△ 1,309,938	38,879,106,266

## ・不動産の信託の受益権

## 該当なし

## 2 物品(車両・船舶類及び100万円以上の物品)

区分	3年度末 現 在 高	4年度中 増 減 高	4年度末 現 在 高	区分	3年度末 現 在 高	4年度中 増 減 高	4年度末 現 在 高
机類	16	2	18	工作機械類	85	1	86
いす類	14	1	15	木工機械類	20		20
箱·棚·台類	142	2	144	建設機械類	100	2	102
事務用機器類	80	△ 8	72	産業機械類	289	3	292
音響·照明用具類	116	4	120	鑑定·分析·試験 用具類	893	2	895
写真·光学用具類	216	8	224	車両・船舶類	1,271	21	1,292
測定·測量·標示 用具類	390	18	408	文化財類	88	1	89
装飾•造作用具類	88	3	91	警察•消防用具類	49	3	52
暖·冷房用具類	34	7	41	図書類	23		23
レクリエーション用 具類	207	4	211	標本•見本類	64		64
衛生用具類	35		35	学校教材用具類	883	$\triangle 2$	881
医療機械器具類	72	$\triangle$ 2	70	国際交流記念品 類	6		6
厨房具類	51	1	52	美術品	1,759	14	1,773
電気・通信機械類	664	7	671	計	7,655	92	7,747

## 3 債権

区分	3年度末現在高	4年度中増減高	4年度末現在高		
貸付金	円 31,390,749,492	円 △ 863,998,348	円 30,526,751,144		
その他	398,550,523	△ 83,400			
計	31,789,300,015	△ 864,081,748	30,925,218,267		

## 4 基金

基金の名称	(区分)	3年度末現在高	4年度中増減高	4年度末現在高
富山県財政調整基金	(有価証券等)	3,265,938,993 円	175,439,854 円	3,441,378,847 円
富山県「北日本放送」社会福祉事業基金	(有価証券等)	75,429,500 円	円	75,429,500 円
富山県災害救助基金	(有価証券等)	589,122,535 円	△ 12,692,218 円	576,430,317 円
	(災害救助物資)	311,234 点	6,714 点	317,948 点
富山県「松下電器」児童福祉事業基金	(有価証券等)	50,000,000 円	円	50,000,000 円
 	(土地)	13,592.22 m²	△ 2,339.59 m²	11,252.63 m²
	(有価証券等)	5,422,102,463 円	2,706,202 円	5,424,808,665 円
富山県市町村振興基金	(有価証券等)	5,780,370,688 円	△ 97,670,280 円	5,682,700,408 円
富山県営住宅敷金積立基金	(有価証券等)	116,000,000 円	△ 5,000,000 円	111,000,000 円
	(土地)	22,813,129.00 m <sup>2</sup>	m²	22,813,129.00 m²
富山県水源林造成基金	(立木)	133,548.92 m³	m³	133,548.92 m³
	(有価証券等)	1,476,045 円	8,105 円	1,484,150 円
	(土地)	979,566.76 m²	m²	979,566.76 m²
富山県自然環境保全基金	(立木)	14,698.46 m³	m³	14,698.46 m³
	(地上権)	52,394.00 m <sup>2</sup>	m²	52,394.00 m²
	(有価証券等)	8,021,085 円	70,503 円	8,091,588 円
富山県スポーツ振興基金	(有価証券等)	260,125,500 円	円	260,125,500 円
富山県社会教育振興基金	(有価証券等)	260,125,500 円	円	260,125,500 円
富山県教育制度百年記念基金	(有価証券等)	153,539,500 円	円	153,539,500 円
富山県安全防災基金	(有価証券等)	2,866,958,738 円	3,969,849,532 円	6,836,808,270 円
富山県総合雪対策基金	(有価証券等)	431,729,293 円	14,593,716 円	446,323,009 円
富山県技術立県基金	(有価証券等)	146 円	円	146 円
富山県芸術文化振興基金	(有価証券等)	260,125,500 円	円	260,125,500 円
富山県高等学校生徒海外派遣事業基金	(有価証券等)	62,144,030 円	406,197 円	62,550,227 円
富山県県債管理基金	(有価証券等)	55,682,809,314 円	△ 1,074,377,894 円	54,608,431,420 円
富山県企業立地促進資金貸付基金	(有価証券等)	829,361,750 円	△ 26,173,271 円	803,188,479 円
富山県帆船海王丸基金	(有価証券等)	520,200,000 円	円	520,200,000 円
富山県博物館資料取得基金	(博物館資料)	16 点	2 点	18 点
	(有価証券等)	208,500,000 円	△ 8,867,000 円	199,633,000 円
富山県環境保全基金	(有価証券等)	333,670,680 円	△ 25,350,783 円	308,319,897 円
富山県地域振興基金		512,477,286 円	167,093,205 円	679,570,491 円
	(有価証券等)	169,135,262 円	△ 5,081,673 円	164,053,589 円
富山県農村環境創造基金		1,021,709,083 円	△ 20,954,027 円	1,000,755,056 円
富山県介護保険財政安定化基金	(有価証券等)	2,386,164,778 円	12,734 円	2,386,177,512 円

基金の名称	(区分)	3年度末現在高	4年度中増減高		4年度末現在高
富山県森林整備地域活動支援基金	(有価証券等)	6,478,815 円	△ 6,040,178	円	438,637 円
富山県水と緑の森づくり基金	(有価証券等)	590,557,065 円	△ 21,078,491	円	569,478,574 円
明日のとやま教育創造基金	(有価証券等)	163,467,139 円	15,112,429	円	178,579,568 円
富山県後期高齢者医療財政安定化基金	(有価証券等)	2,695,188,110 円	53,829	円	2,695,241,939 円
富山県子育て支援対策臨時特例基金	(有価証券等)	983,826,311 円	13,159,969	円	996,986,280 円
富山県森林整備・林業再生基金	(有価証券等)	86,666,432 円	△ 152	円	86,666,280 円
元気とやまスポーツ応援基金	(有価証券等)	7,057,467 円	4,447,658	円	11,505,125 円
富山県再生可能エネルギー発電設備等管理基金	(有価証券等)	16,291,126 円	2,498,279	円	18,789,405 円
元気とやま未来創造基金	(有価証券等)	6,364,792,695 円	502,860,029	円	6,867,652,724 円
富山県並行在来線経営安定基金	(有価証券等)	1,322,899,397 円	△ 169,842,880	円	1,153,056,517 円
富山県農地中間管理事業支援基金	(有価証券等)	243,726,516 円	135,863,842	円	379,590,358 円
富山県地域医療介護総合確保基金	(有価証券等)	6,436,083,023 円	861,804,162	円	7,297,887,185 円
富山県国民健康保険財政安定化基金	(有価証券等)	1,724,937,619 円	1,824,544,486	円	3,549,482,105 円
富山県産業振興のための若者定着支援基金	(有価証券等)	20,333,717 円	△ 3,532,192	円	16,801,525 円
富山県森林経営管理支援基金	(有価証券等)	41,475,465 円	14,948,605	円	56,424,070 円
新型コロナウイルス感染症対策応援基金	(有価証券等)	95,027,112 円	△ 56,564,726	円	38,462,386 円
富山県新型コロナウイルス感染症対策中 小 企 業 金 融 支 援 臨 時 基 金	(有価証券等)	266,000,000 円	1,246,099,409	円	1,512,099,409 円
	(土地)	23,806,287.98 m²	△ 2,339.59	m²	23,803,948.39 m²
	(立木)	148,247.38 m³		m³	148,247.38 m³
基金合計	(地上権)	52,394.00 m <sup>2</sup>		m²	52,394.00 m <sup>2</sup>
本 並 口 ii	(災害救助物資)	311,234 点	6,714	点	317,948 点
	(博物館資料)	16 点	2	点	18 点
	(有価証券等)	102,332,045,678 円	7,418,346,980	円	109,750,392,658 円

※年度末残高は、当該年度の出納整理期間内の積立及び取崩は含まない(令和5年3月31日現在)

## Ⅳ 令和4年度決算の状況

令和4年度当初予算編成時における本県財政については、高齢化の進展等により社会保障 関係経費が増加するとともに、新幹線建設等にあたって発行した地方債の償還による公債費 がなお高い水準で推移しており、令和3年秋の時点で、財源確保や調整が必要となる「要調 整額」は約50億円と見込まれました。このため、令和4年度予算編成にあたっては、新型 コロナウイルス感染症対策のための交付金や地方の安定的な財政運営に必要な一般財源総 額の確保・充実を全国知事会とも連携し国に強く求めるとともに、一層の歳入の確保や、社 会経済情勢の変化をふまえた既存事業の見直し・再構築を進めました。

一方で、新型コロナウイルス感染症との闘いが続くなか、県民の皆様の命と暮らしを守るための対策を最優先として取り組むとともに、ビヨンドコロナ・アフターコロナ時代の「幸せの先進地域」をめざし、「幸せ人口 1000 万」の実現に向けた成長戦略を推進するため、働き方改革やDX推進の観点も取り入れた斬新で効果的な事業に優先的に予算を配分することとしました。

そうしたなか、国においては、令和3年11月に閣議決定した「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」の内容を盛り込んだ補正予算と令和4年度予算を編成し、それらを一体として切れ目なく実行することにより、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期しつつ、「成長と分配の好循環」による「新しい資本主義」の実現を図ることとされました。

これらの動向を踏まえ、県では、国の予算を最大限活用し、令和3年度1月補正予算と2月補正予算、そして令和4年度当初予算を合わせて15カ月予算として一体的に編成し、財政の健全性にも留意しつつ、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立や、成長戦略の推進に向けて必要な施策に取り組むこととしました。

令和4年度に入り、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策をはじめ、原油価格・物価 高騰の影響を受ける県民や事業者への支援に取り組むとともに、ビョンドコロナ・アフター コロナを見据え、地域経済の活性化やDXの推進、社会基盤・生活基盤の整備などに向け、 国の交付金等も活用しながら、数次にわたる補正予算等により積極的に対応しました。

#### 1 一般会計の決算について

#### (1) 決算規模及び決算状況

令和4年度の一般会計の決算額は、

歳 入 6,792 億3,974 万円 (前年度 6,829 億6,157 万円)

歳 出 6,534 億7,469 万円 (前年度 6,598 億9,954 万円)

差引収支額(形式収支)は、257億6,505万円となり、形式収支から繰越事業に充てる財源として翌年度へ繰り越すべき額250億5,092万円を差し引いた実質収支は、7億1,413万円の黒字(前年度は6億8,126万円の黒字)となりました。

一般会計の決算状況及びその推移については、第10表及び第11表のとおりです。

#### (2) 歳入決算

歳入決算は、6,792 億 3,974 万円で前年度(6,829 億 6,157 万円)に比べ 0.5%の減少となりました。

歳入についての目的別の決算状況は、第12表及び第1図のとおりです。

歳入の主なものをみると、県税が1,565億4,229万円(構成比23.0%)、地方交付税が1,489億4,029万円(構成比21.9%)、国庫支出金が990億7,512万円(構成比14.6%)、諸収入が962億8,635万円(構成比14.2%)、県債が546億3,162万円(構成比8.0%)となっています。

なお、県債のうち、臨時財政対策債を除いた場合は477億5,840万円です。

前年度と比べると、諸収入が82億4,551万円(9.4%)、繰入金が72億2,453万円(185.6%)、繰越金が32億3,822万円(16.3%)それぞれ増加し、県債が180億3,277万円(24.8%)、国庫支出金が54億7,298万円(5.2%)、地方交付税が53億1,539万円(3.4%)それぞれ減少しました。その結果、自主財源の割合は前年度(48.5%)と比べると3.6ポイント高い52.1%となりました。

また、県税収入についての税目別の決算状況は、第13表及び第2図のとおりです。

## 第10表 令和4年度一般会計決算状況

(単位:千円、%)

								(単位:1 円、70)		
	区		分		令和4年度(A)	令和3年度(B)	(A) - (B)	対前年度比		
歳 入	総	額		(ア)	679,239,742	682,961,565	△ 3,721,823	99.5		
歳出	総	額		(イ)	653,474,693	659,899,540	△ 6,424,847	99.0		
差引収	支額	頁((ア)	)-(亻))	(ウ)	25,765,049	23,062,026	2,703,023			
	継続	売費返	<b> </b>	越額	230,562	581,506	△ 350,944			
翌年度 へ繰越	繰起	<b></b>	午費繰	越額	24,184,701	20,686,235	3,498,466			
すべき 財源	事責	<b>文繰</b> 走	或し繰起	或額	635,661	1,113,030	△ 477,369			
7.4 0.4		計 (エ)		計 (工)		)	25,050,924	22,380,771	2,670,154	
実 質	収	支	((ウ)-	(エ))	714,125	681,255	32,870			

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

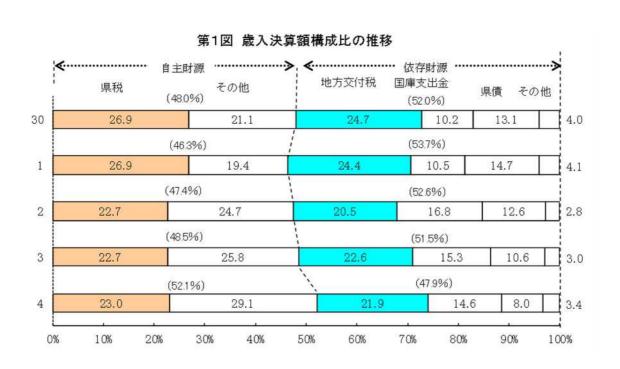
## 第11表 一般会計の決算の推移

	区	分	中	成30年	度	令	和元年	度	令和2年度		
		)J	金	額	前年比	金	額	前年比	金	額	前年比
歳 入	総額	(ア)	524,0	19,327	100.4	529,9	14,571	101.1	653,2	40,045	123.3
歳出	総額	(イ)	509,3	18,659	100.7	516,9	22,578	101.5	633,4	16,237	122.5
差引収	支額((	(ア)-(イ)) (ウ)	14,7	00,668		12,9	91,994		19,8	23,808	
77 <b>-</b>	継続費	<b>貴</b> 逓次繰越額	862			240,582		2	35,720		
翌年度 へ繰越	繰越明	目許費繰越額	13,814,359			11,797,765			18,103,083		
すべき 財源	事故絲	操越し繰越額	184,447			263,646			835,005		
, , , , , ,		計 (工)	13,999,668			12,301,993		19,173,808		73,808	
実 質	収 支	((ウ)-(エ))	7	01,000		6	90,001		6	50,000	

第12表 歳入決算額の目的別構成比

			-		1		ı		<i>L</i> : 十円、%)
	区	分		令和4年度		令和3年度		比	較
		),		決算額A	構成比	決算額B	構成比	А-В	対前年度伸率
	県		税	156,542,287	23.0	154,762,377	22.7	1,779,910	1.2
	地方消	費税清	算金	54,320,827	8.0	52,446,482	7.7	1,874,345	3.6
	分担金	及び負	担金	2,635,549	0.4	2,084,084	0.3	551,465	26.5
自主	使用料	及び手	数料	9,014,620	1.3	9,339,201	1.4	△ 324,581	$\triangle$ 3.5
土財	財 産	重 収	入	824,212	0.1	904,606	0.1	△ 80,394	△ 8.9
源	寄	附	金	324,860	0.0	266,604	0.0	58,256	21.9
	繰	入	金	11,116,594	1.6	3,892,066	0.6	7,224,528	185.6
	繰	越	金	23,062,026	3.4	19,823,808	2.9	3,238,218	16.3
	諸	収	入	96,286,353	14.2	88,040,848	12.9	8,245,505	9.4
		計		354,127,328	52.1	331,560,076	48.5	22,567,252	6.8
	地方	譲与	乒 税	21,558,179	3.2	18,971,989	2.8	2,586,190	13.6
	地方架	例 交	付金	663,195	0.1	692,152	0.1	$\triangle$ 28,957	$\triangle$ 4.2
依存	地方	交付	寸 税	148,940,292	21.9	154,255,686	22.6	△ 5,315,394	$\triangle$ 3.4
財	交通安全	対策特別	交付金	244,004	0.0	269,168	0.0	$\triangle$ 25,164	$\triangle$ 9.3
源	国 庫	支出	出金	99,075,123	14.6	104,548,105	15.3	△ 5,472,982	$\triangle$ 5.2
	県		債	54,631,622	8.0	72,664,389	10.6	△ 18,032,767	△ 24.8
		計		325,112,415	47.9	351,401,489	51.5	△ 26,289,074	△ 7.5
	合	計		679,239,742	100.0	682,961,565	100.0	△ 3,721,823	$\triangle 0.5$

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

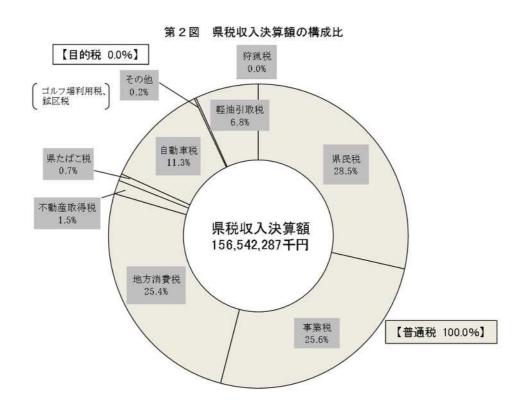


第13表 県税収入決算の状況

(単位:千円、%)

				(単位:十円、%)								
	区	分		令和4年度		令和3年度		比	較			
	<u> </u>	<i>)</i> 3		決算額A	構成比	決算額B	構成比	A-B	対前年度伸率			
1.普 通	税			156,536,485	100.0	154,756,211	100.0	1,780,274	1.2			
(1) 県		民	税	44,606,938	28.5	44,712,824	28.9	△ 105,886	$\triangle$ 0.2			
ア	個	人		40,812,402	26.1	40,942,330	26.5	△ 129 <b>,</b> 928	$\triangle$ 0.3			
イ	法	人		3,680,303	2.4	3,568,065	2.3	112,238	3.1			
ウ	利	子 割		114,233	0.1	202,430	0.1	△ 88,197	$\triangle$ 43.6			
(2)事		業	税	40,024,919	25.6	36,008,151	23.3	4,016,768	11.2			
ア	個	人		1,329,483	0.8	1,334,903	0.9	△ 5,420	$\triangle$ 0.4			
イ	法	人		38,695,437	24.7	34,673,248	22.4	4,022,189	11.6			
(3) 地	方	消費	税	39,834,685	25.4	42,309,998	27.3	$\triangle 2,475,313$	$\triangle$ 5.9			
(4) 不	動	産 取 得	税	2,287,217	1.5	2,203,854	1.4	83,363	3.8			
(5) 県	た	ばこ	税	1,155,509	0.7	1,101,148	0.7	54,361	4.9			
(6) ゴ	ルフ	場 利 用	税	278,375	0.2	284,976	0.2	△ 6,601	$\triangle$ 2.3			
(7) 軽	油	引 取	税	10,668,130	6.8	10,702,496	6.9	△ 34,366	$\triangle$ 0.3			
(8) 自	動	車	税	17,663,101	11.3	17,422,844	11.3	240,257	1.4			
(9) 鉱		区	税	708	0.0	708	0.0	0	0.0			
(10) 旧	法	による	税	16,903	0.0	9,212	0.0	7,691	_			
2. 目 的	税			5,800	0.0	6,166	0.0	△ 366	△ 5.9			
(3) 狩		猟	税	5,800	0.0	6,166	0.0	△ 366	△ 5.9			
歳	入	合 計		156,542,287	100.0	154,762,377	100.0	1,779,910	1.2			

※四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。



#### (3) 歳出決算

歳出決算額は、6,534 億7,469 万円で、前年度(6,598 億9,954 万円)と比べると、64 億2,485 万円、1.0%の減少となりました。予算現額に対する支出率は86.8%で、前年度(85.5%)に比べ 1.3 ポイント増加しました。

翌年度繰越額は、606 億 3, 459 万円と、前年度(733 億 3, 995 万円)と比べると、127 億 536 万円、17.3%の減少となりました。

なお、不用額は、386 億 3,432 万円で、前年度(387 億 5,728 万円 487 億 5,733 万円) と比べると、1 億 2,296 万円、0.3%の減少となりました。

決算額を目的別にみると、第 14 表及び第 3 図のとおりです。その主な内訳をみると、 教育費が 1,007 億 5,868 万円 (構成比 15.4%)、商工費が 987 億 3,959 万円 (構成比 15.1%)、公債費が 901 億 9,819 万円 (構成比 13.8%)、土木費が 784 億 8,740 万円 (構成比 12.0%)、諸支出金が 728 億 4,800 万円 (構成比 11.1%) などとなっています。

総務費の決算額は、328 億 7,620 万円で、前年度(471 億 1,194 万円)と比べると、142 億 3,574 万円、30.2%の減少となっています。これは、県債管理基金への積立が減少したことなどによるものです。

民生費の決算額は、541 億 2,836 万円で、前年度(529 億 2,625 万円)と比べると、12 億 210 万円、2.3%の増加となっています。これは、新型コロナウイルス感染症に伴う生活福祉資金の特例貸付の終了や高岡児童相談所移転改築等工事の完了等による事業費の減少があった一方で、介護職員の処遇改善への支援や介護サービス事業所等に対するサービス継続支援などにかかる事業費が増加したことなどによるものです。

衛生費の決算額は、513 億 1,455 万円で、前年度(581 億 2,963 万円)と比べると、68 億 1,508 万円、11.7%の減少となっています。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う飲食店等に対する営業時間の短縮要請に応じた店舗への協力金や新型コロナ

ウイルスワクチン接種にかかる事業費が減少したことなどによるものです。

労働費の決算額は、20億3,705万円で、前年度(18億4,838万円)と比べると、1億8,867万円、10.2%の増加となっています。これは、職業訓練施設の整備費への補助や水際対策の緩和による外国人材の受入れ、企業の人材確保支援にかかる事業費が増加したことなどによるものです。

農林水産業費の決算額は、458 億 4,495 万円で、前年度(426 億 3,325 万円)と比べると、32 億 1,171 万円、7.5%の増加となっています。これは、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受けている県民、飲食事業者、農林漁業者を支援するために実施したとやまプレミアム食事券の発行のほか、水利施設整備や農村地域防災減災対策にかかる事業費が増加したことなどによるものです。

商工費の決算額は、987 億 3,959 万円で、前年度(806 億 1,240 万円)と比べると、181 億 2,719 万円、22.5%の増加となっています。これは、ビヨンドコロナ応援資金などの制度融資やビヨンドコロナ補助金といった事業者支援にかかる取組みや、全国旅行支援など観光キャンペーンによる観光振興にかかる事業費が増加したことなどによるものです。

土木費の決算額は、784億8,740万円で、前年度(809億5,980万円)と比べると、24億7,240万円、3.1%の減少となっています。これは、除雪の減による道路維持費の減少や前年度からの繰越事業が減少したことにより道路新設改良費や河川改良費が減少したことなどによるものです。

警察費の決算額は、246 億 8,301 万円で、前年度(245 億 2,612 万円)と比べると、1 億 5,689 万円、0.6%の増加となっています。これは、富山県警察機動センターの建設費が増加したことなどによるものです。

教育費の決算額は、1,007 億5,868 万円で、前年度(1,055 億3,197 万円)と比べる

と、47 億 7,329 万円、4.5%の減少となっています。これは、学校の I C T 化やオンライン授業を実施するための環境整備や県立大学 D X 教育研究センター整備が完了したことなどにより減少したものです。

災害復旧費の決算額は、5 億 8,486 万円で、前年度(11 億 8,869 万円)と比べると、6 億 383 万円、50.8%の減少となっています。これは、直轄災害復旧事業負担金が減少したことなどによるものです。

公債費の決算額は、901 億 9,819 万円で、前年度(896 億 8,818 万円)と比べると、5 億 1,001 万円、0.6%の増加となっています。

諸支出金の決算額は、728 億 4,800 万円で、前年度(737 億 8,286 万円)と比べると、9 億 3,487 万円、1.3%の減少となっています。これは、地方消費税や県民税の株式等譲渡所得割の減少に伴い、地方消費税清算金や株式等譲渡所得割市町村交付金の支出が減少したことなどによるものです。

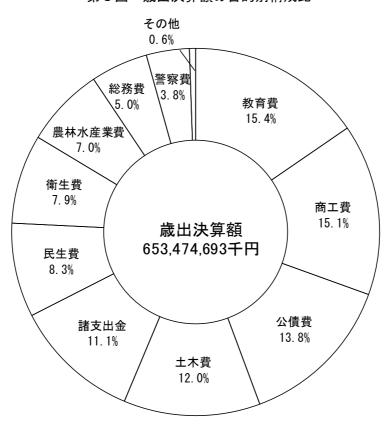
第14表 一般会計目的別歳出決算の状況

(単位:千円、%)

				△和4年度		△和9年帝			
	区	分		令和4年度		令和3年度		比	較
				決算額A	構成比	決算額B	構成比	А-В	対前年度伸率
1.	議	会	費	973,867	0.1	960,063	0.1	13,804	1.4
2.	総	務	費	32,876,204	5.0	47,111,942	7.1	△ 14,235,738	$\triangle$ 30.2
3.	民	生	費	54,128,357	8.3	52,926,253	8.0	1,202,104	2.3
4.	衛	生	費	51,314,548	7.9	58,129,632	8.8	$\triangle$ 6,815,084	△ 11.7
5.	労	働	費	2,037,047	0.3	1,848,381	0.3	188,666	10.2
6.	農材	*水産業	<b></b> 	45,844,954	7.0	42,633,249	6.5	3,211,705	7.5
7.	商	工	費	98,739,586	15.1	80,612,395	12.2	18,127,191	22.5
8.	土	木	費	78,487,400	12.0	80,959,803	12.3	△ 2,472,403	$\triangle$ 3.1
9.	警	察	費	24,683,006	3.8	24,526,120	3.7	156,886	0.6
10.	教	育	費	100,758,680	15.4	105,531,971	16.0	$\triangle$ 4,773,291	$\triangle$ 4.5
11.	災害	害 復 旧	費	584,864	0.1	1,188,693	0.2	△ 603,829	△ 50.8
12.	公	債	費	90,198,187	13.8	89,688,175	13.6	510,012	0.6
13.	諸	支 出	金	72,847,995	11.1	73,782,862	11.2	△ 934,867	$\triangle$ 1.3
J.	裁 出	合計		653,474,693	100.0	659,899,540	100.0	△ 6,424,846	△ 1.0

※四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

第3図 歳出決算額の目的別構成比



#### 2 特別会計の決算について

令和4年度の特別会計の決算状況は、第15表のとおりです。

歳入決算額は 2,745 億 2,646 万円、歳出決算額は 2,590 億 3,660 万円となり、 差し引き 154 億 8,986 万円の黒字となりました。これから翌年度へ繰り越すべき 財源 7 億 5,313 万円を差し引いた実質収支は 147 億 3,674 万円となりました。

#### 第15表 令和4年度特別会計決算額

(単位:千円)

		歳入総額	歳出総額	歳入歳出	i ,	実質収支額
	会 計 名			差引額	繰越すべき	
		(A)	(B)	(A)-(B) (C)	財源 (D)	(C)-(D)
	物品調達等管理特別会計	899,392	690,158	209,234	0	209,234
	公 債 管 理 特 別 会 計	168,368,145	168,368,145	0	0	0
普	収入証紙特別会計	2,643,559	2,532,029	111,530	0	111,530
	母子父子寡婦福祉資金特別会計	145,002	92,202	52,800	0	52,800
通	中小企業活性化資金特別会計	1,177,424	128,009	1,049,415	0	1,049,415
会	就農支援資金特別会計	36,743	11,957	24,786	0	24,786
	沿岸漁業改善資金特別会計	271,948	168	271,780	0	271,780
計	林業振興・有峰森林特別会計	449,647	261,231	188,416	0	188,416
	奨 学 資 金 特 別 会 計	1,117,998	48,430	1,069,568	0	1,069,568
	公共用地先行取得事業特別会計	905,544	773,840	131,704	131,517	187
	「元富山県営水力電気並鉄道事業」資金特別会計	6,969,693	0	6,969,693	0	6,969,693
収益	国民健康保険特別会計	86,477,232	83,902,230	2,575,002	0	2,575,002
会計	港湾施設特別会計	2,250,822	2,166,431	84,391	621,610	△ 537,219
	工業用地等管理特別会計	2,813,311	61,766	2,751,545	0	2,751,545
	合 計	274,526,458	259,036,597	15,489,861	753,126	14,736,735

<sup>※</sup>企業会計を除く。

<sup>※</sup>四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

付表1 一般会計歳出決算額の推移(平成30年度~令和4年度)

															(単位:円、	(%)
						歳 出 狭 算	頦					推移(	(30年度	推移(30年度を100とした指数)	こた指	数)
x	尔	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平30	小儿	\$ 2 €	\$₽	<b>企</b>
		決算額A	構成比	決算額B	構成比	決算額C	構成比	決算額D	構成比	決算額臣	構成比	А	B/A	C/A	D/A	E/A
夬 算	[総額	509,318,659,010	100.0	516,922,577,884	100.0	633,416,236,569	100.0	659,899,539,548	100.0	653,474,692,610	100.0	100	101	124	130	128
義	公	1,017,068,525	0.2	1,007,407,329	0.2	983,044,874	0.2	960,062,679	0.1	973,866,790	0.1	100	66	26	94	96
<b>€</b>	務費	21,794,423,402	4.3	25,399,007,575	4.9	26,002,731,785	4.1	47,111,942,488	7.1	32,876,203,514	5.0	100	117	119	216	151
πX	生費	47,743,189,482	9.4	48,004,905,351	9.3	58,340,855,385	9.2	52,926,253,245	8.0	54,128,357,294	8.3	100	101	122	111	113
華	生費	33,514,786,603	9.9	31,241,218,247	0.9	54,375,202,907	8.6	58,129,632,100	8.8	51,314,547,687	7.9	100	93	162	173	153
北	働費	1,783,126,997	0.4	1,799,435,774	0.3	1,791,405,459	0.3	1,848,380,585	0.3	2,037,047,237	0.3	100	101	100	104	114
票本人	林水産業費	40,381,928,531	7.9	41,483,602,631	8.0	44,101,322,163	7.0	42,633,248,774	6.5	45,844,953,559	7.0	100	103	109	106	114
短	二	20,287,264,563	4.0	17,988,138,807	3.5	77,330,831,603	12.2	80,612,394,960	12.2	98,739,585,546	15.1	100	88	381	397	487
41	十	66,326,372,199	13.0	72,143,464,390	14.0	82,357,916,630	13.0	80,959,803,209	12.3	78,487,399,908	12.0	100	109	124	122	118
<b>松</b> m	察費	24,661,131,103	4.8	25,173,220,465	4.9	26,863,408,228	4.2	24,526,120,470	3.7	24,683,005,923	3.8	100	102	109	66	100
数	南	104,594,420,759	20.5	110,318,996,906	21.3	104,445,730,052	16.5	105,531,970,741	16.0	100,758,680,287	15.4	100	105	100	101	96
※	復 田 費	3,155,169,748	9.0	1,704,451,568	0.3	1,120,911,898	0.2	1,188,692,972	0.2	584,863,617	0.1	100	54	36	38	19
KI	債費	89,748,164,167	17.6	88,164,023,407	17.1	87,593,245,601	13.8	89,688,175,135	13.6	90,198,186,543	13.8	100	86	86	100	101
猪	: 出 費	54,311,612,931	10.7	52,494,705,434	10.2	68,109,629,984	10.8	73,782,862,190	11.2	72,847,994,705	11.1	100	26	125	136	134
讨前年度,	き度伸び率	100.7%		101.5%		122.5%		104.2%		%0.66						
															1	ĺ

付表2 一般会計歳入決算額の推移(平成30年度~令和4年度)

推移(30年度を100とした指数)	2 令3 令4	(A D/A E/A	125 130 130	123 132 141	105 110 111	116 126 130	95 120	66 26 96	68 86 69	168 163 199	76 70 200	81 124 144	239 255 278	126 129 119	85 93 106	162 155 148	104 119 115	96 87	206 197 186	119 106 79	
0年度を	令元 令2	B/A C/A	101	98 12	101 10	95 11	126 107	100	101 169	79 16	98	8 76	88 23	104 12	8 26	292 16	100 10	95 101	105 20	113 11	
推移(3	200	A	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
		構成比	100.0	52.1	23.0	8.0	0.4	1.3	0.1	0.0	1.6	3.4	14.2	47.9	3.2	0.1	21.9	0.0	14.6	8.0	
	令和4年度	決算額臣	679,239,741,964	354,127,327,204	156,542,287,013	54,320,827,058	2,635,548,608	9,014,620,024	824,211,520	324,860,340	11,116,593,827	23,062,025,610	96,286,353,204	325,112,414,760	21,558,179,000	663,195,000	148,940,292,000	244,004,000	99,075,122,760	54,631,622,000	86.5%
		構成比	100.0	48.5	22.7	7.7	0.3	1.4	0.1	0.0	9.0	2.9	12.9	51.5	2.8	0.1	22.6	0.0	15.3	10.6	
	令和3年度	決算額D	682,961,565,158	331,560,076,945	154,762,377,445	52,446,481,767	2,084,084,177	9,339,201,411	904,606,199	266,603,567	3,892,066,259	19,823,808,337	88,040,847,783	351,401,488,213	18,971,989,007	692,152,000	154,255,686,000	269,168,000	104,548,104,540	72,664,388,666	104.5%
額		構成比	100.0	47.4	22.7	7.4	0.4	1.4	0.2	0.0	9.0	2.0	12.6	52.6	2.6	0.1	20.5	0.0	16.8	12.6	
歳入決算	令和2年度	決算額C	653,240,044,906	309,491,272,607	148,027,785,480	48,268,175,201	2,341,088,820	9,250,748,662	1,566,725,157	274,068,878	4,218,998,475	12,991,993,525	82,551,688,409	343,748,772,299	17,254,409,007	724,111,000	133,877,619,000	283,691,000	109,521,158,292	82,087,784,000	123.3%
		構成比	100.0	46.3	26.9	7.5	0.5	1.8	0.2	0.0	0.0	2.8	5.8	53.7	3.7	0.2	24.4	0.1	10.5	14.7	
	令和元年度	決算額B	529,914,571,409	245,601,471,568	142,449,333,098	39,614,924,057	2,749,154,128	9,627,727,439	934,542,948	128,682,583	4,798,050,359	14,700,668,386	30,598,388,570	284,313,099,841	19,827,048,744	1,308,737,000	129,307,297,000	265,571,000	55,791,246,097	77,813,200,000	101.1%
		構成比	100.0	48.0	26.9	8.0	0.4	1.8	0.2	0.0	1.1	3.1	9.9	52.0	3.9	0.1	24.7	0.1	10.2	13.1	
	平成30年度	決算額A	524,019,327,396	251,735,302,895	140,933,813,159	41,746,605,172	2,187,477,016	9,641,856,430	926,144,471	163,278,501	5,565,337,422	15,983,527,189	34,587,263,535	272,284,024,501	20,338,104,000	447,634,000	129,291,880,000	279,912,000	53,204,394,501	68,722,100,000	100.4%
			名		党	青算金	負担金	手数料	7 7	④	④	④	$\prec$	. 源	与 税	です金	付 税	 本年 策金	田	債	例
	X		決 算 総	自主財	当	地方消費稅清算金	分担金及び負担金	使用料及び手数料	財産 収	寄	繰入	繰	諸 収	依 存 財	地方籬	地方特例交付金	地方 交	次	₩	当	対前年度伸び率

付表3 県税決算額の推移(平成30年度~令和4年度)

															( <u>E</u>	(単位:円、	1, %)
							歳入決算	額					推移(	30年度	· 2~100	推移 (30年度を100とした指数)	ョ数)
_	区 会		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平30	小儿	\$\frac{1}{2}\$	(주	44
			決算額A	構成比	決算額B	構成比	決算額C	構成比	決算額D	構成比	決算額臣	構成比	A	B/A	C/A	D/A	E/A
张	算総	名	140,933,813,159	100.0	142,449,333,098	100.0	148,027,785,480	100.0	154,762,377,445	100.0	156,542,287,013	100.0	100	101	105	110	111
当	出	税	45,525,610,519	32.3	45,274,198,261	31.8	44,502,095,163	30.1	44,712,823,925	28.9	44,606,937,800	28.5	100	66	86	86	86
<del>       </del>	業	斑	31,131,499,768	22.1	32,645,687,709	22.9	31,162,117,756	21.1	36,008,150,843	23.3	40,024,919,141	25.6	100	105	100	116	129
超大	方 消 費	紫	30,418,179,783	21.6	31,651,925,700	22.2	40,410,758,171	27.3	42,309,998,393	27.3	39,834,685,423	25.4	100	104	133	139	131
不	)産取得	帮	2,271,397,146	1.6	2,284,757,839	1.6	2,594,955,530	1.8	2,203,853,895	1.4	2,287,216,959	1.5	100	101	114	26	101
県 な	たばだい	紫	1,091,543,933	0.8	1,096,044,469	8.0	1,041,510,967	0.7	1,101,148,217	0.7	1,155,509,193	0.7	100	100	92	101	106
ŭ Ż	フ場利用	出 党	286,287,320	0.2	298,319,820	0.2	248,883,770	0.2	284,976,390	0.2	278,375,340	0.2	100	104	87	100	26
<b>√</b> □	動車	紫	17,055,700,473	12.1	17,328,911,689	12.2	17,557,362,113	11.9	17,422,843,695	11.3	17,663,100,916	11.3	100	102	103	102	104
戭	M	茶	661,000	0.0	891,200	0.0	708,400	0.0	708,400	0.0	708,400	0.0	100	135	107	107	107
自	1車取得	基	1,826,777,800	1.3	937,877,400	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	100	51	0	0	0
軽	油引取	斑	11,319,963,317	8.0	10,924,559,011	7.7	10,503,335,510	7.1	10,702,496,419	6.9	10,668,130,327	6.8	100	26	93	92	94
茶	猟	茶	6,192,100	0.0	6,160,000	0.0	6,058,100	0.0	6,165,700	0.0	5,800,200	0.0	100	66	86	100	94
日法	まによる	5 税	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9,211,568	0.0	16,903,314	0.0	I	I	I	I	I
対前	前年度伸び	び 科	101.2%		101.1%		103.9%		104.5%		101.2%						

## V 令和4年度 特定目的積立基金等の積立て状況等について

_								(単位:百万円)
	基 金 の 名 称 (下段には設置目的などを記載しています。)	R3末残高 A	R4中の 積立て B	D増減 取崩し C	R④末残高 D (A+B-C)		上段:R4年度の積立原資 下段: " 主な使途	短期及び中長期 の増減見込み
	財政調整基金						R3決算剰余金、運用益	
1	災害への対応や、経済情勢の変動に伴う税収減などによる年度間の財源の不均衡を調整し、将来にわたる財政の健全運営を図るために設置しているものです。2の県債管理基金と合せて、標準財政規模の5%程度を最低限確保する方針としています。(約150億円程度)	3, 266	175	0	3, 441	175	_	地方財政法に基づ き、実質収支(決 算剰余金)の1/2
2	県債管理基金 (満期一括償還用積立額を除く) 県債の償還や適正な管理に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全 運営を図るために設置しているものです。	30, 516	186	4, 000	26, 702	△ 3,814	R3決算剰余金、運用益 県債償還への繰入	以上を積立て
	小 計 (1+2) (ア)	33,782	361	4,000	30,143	△ 3,639		
3	県 <b>営住宅敷金積立基金</b> 県営住宅敷金積立基金 県営住宅の敷金の還付に要する資金を積み立て、その管理を適正かつ効率的に行なうために設置しているものです。	116		5	111	△ 5	ー 県営住宅の敷金の還付	- 状況に応じて積立 て・取崩しを予定
4	災害救助基金※ 災害救助法第22条の規定により、災害時に備え、過去3年間における都道 府県普通税収入額の平均年額の5/1000相当額の積み立てが義務付けられて いるものです。	704	1	9	696	Δ 8	一般財源 災害備蓄物資等の更新	法定積立額を確保
5	総合雪対策基金 雪による障害の克服や雪の利用に関する調査研究の総合的な推進、雪の文 化の振興等を図るために設置しているものです。株式配当金や寄附金を原 資としています。	230	2		232	2	R4決算剰余金、運用益 —	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
6	介護保険財政安定化基金※  介護保険の財政の安定化に必要な事業に充てるため、介護保険法第147条に基づき、設置しているものです。国・県・保険者(市町村等)が1/3ずつ拠出し、原資としています。	2, 386			2, 386	0	_	状況に応じて積立 て・取崩しを予定
7	松下電器児童福祉事業基金 児童の健全育成事業、交通災害等防止対策事業その他の福祉事業の資金に 充当するため、設置しているものです。企業からの寄附金を原資としてい ます。	50			50	0	<u> </u>	状況に応じて取崩 しを予定
8	地域振興基金 魅力ある地域づくりを推進するために設置しているものです。電気事業会 計剰余金や寄附金を原資としています。	468	361	274	555	87		毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
9	環境保全基金※ 地域に根ざした環境保全活動を展開し、環境の保全を図るために設置しているものです。国と県が1/2ずつ拠出し、原資としています。	308		46	262	△ 46	環境保全事業など	国の指示により平成30年度から10年間で取崩し予定
10	地域福祉基金 高齢者の保健福祉や子育て支援など、地域福祉の増進を図るために設置し ているものです。	163	1	2	162	Δ 1	寄付金 高齢者福祉施策、子育て支援 策など	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
11	農村環境創造基金※ 農村地域において土地改良施設の公益的機能の増進や集落住民の共同活動 の活性化等を図り、快適な農村環境を整備するために設置しているもので す。国の補助金や県の拠出金を原資としています。	1, 001	0	20	981	△ 20	ー 中山間地域活動支援、鳥獣被 害防止対策など	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
12	森林整備地域活動支援基金※ 計画的かつ一体的な森林の施業の実施に必要となる森林の現況調査やその他の地域における活動を支援するために設置しているものです。国の交付金を原資としています。	0			0	0	_	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
13	<b>安全防災基金</b> 安全なまちづくりや防災に関する施策を推進し、県民が安全で安心して暮らすことができる県土の形成のために設置しているものです。	2, 834	4, 002	19	6, 817	3, 983	一般財源、運用益、寄附金 防災、防犯・交通安全に係る 事業費など	防災、防犯・交通 安全に係る事業費 等に活用予定
14	水と緑の森づくり基金 森づくりを推進し、水と緑に恵まれた県土の形成や心豊かな県民生活の実 現のために設置しているものです。水と緑の森づくり税を原資としていま す。	177	391	397	171	△ 6	水と緑の森づくり税 里山林の整備、優良無花粉ス ギ「立山 森の輝き」普及推進 など	毎年度、税収を積 立て、基金設置目 的事業に充当のた め取崩し予定
15	後期高齢者医療財政安定化基金※ 後期高齢者医療の財政の安定化に必要な事業に充てるため、高齢者の医療 の確保に関する法律第116条第1項の規定により設置されているものです。 国・県・保険者が1/3ずつ拠出し、原資としています。	2, 695			2, 695	0		状況に応じて積立 て・取崩しを予定
16	明日のとやま教育創造基金 教育活動の充実、教員の資質の向上その他の学校教育の発展に関する施策 を推進し、将来の富山県を担う人づくりのために設置しているものです。 寄附金などを原資としています。	157	22	10	169	12	寄附金 ICT教育の推進、教員の資質向 上など	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
17	子育て支援対策臨時特例基金※ 保育所等の計画的な整備その他の子育てを支援する施策を推進し、保護者が子どもを安心して育てることができる体制の整備を図るために設置しているものです。国の交付金を原資としています。	757	240	51	946	189	国庫補助金、運用益等 不妊治療費支援、幼児教育・ 保育無償化円滑事業に伴う市 町村への補助など	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
18	森林整備・林業再生基金※ 間伐等による森林の整備の促進及び間伐材等の森林資源を活用した林業、 木材産業その他の地域産業の再生を図るために設置しているものです。国 の補助金を原資としています。	87	87	87	87	0	納付金 林業成長産業化推進など	原則、収納のあっ た年度に積立て、 同額を取崩し
19	元気とやまスポーツ応援基金 県民の生涯スポーツ活動の振興やスポーツ競技水準の向上、国際的又は全 国的な規模の競技会への参加を目指すスポーツの選手の支援を図るために 設置しているものです。寄附金を原資としています。	2	9	5	6	4	寄附金 競技力向上支援など	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
20	再生可能エネルギー発電設備等管理基金※ 再生可能エネルギー発電設備により生じる売電収入を管理し、発電設備などの維持管理や更新を図るために設置しているものです。	19	4	1	22	3	売電収入 発電設備の維持修繕費	状況に応じて積立 て・取崩しを予定

	基金の名称	R3末残高	R4中0	D増減	R④末残高	増減額	上段:R4年度の積立原資	短期及び中長期
	(下段には設置目的などを記載しています。)	A A	積立て B	取崩し C	D (A+B-C)		下段: " 主な使途	の増減見込み
	並行在来線経営安定基金						市町村拠出金、一般財源	
21	あいの風とやま鉄道(並行在来線)の利用者の利便性の確保及び経営の安定を図るために設置しているものです。県や市町村の拠出金、寄附金を原資としています。	493	660	804	349	△ 144	あいの風とやま鉄道への支援 (運賃抑制対策など)	令和7年度までに 全額取崩し予定
	元気とやま未来創造基金						電気事業会計剰余金など	毎年度、基金設置
22	豊かで活力ある地域社会の実現に向けて、地域経済の活性化や文化・スポーツの振興などの施策を推進するために設置しているものです。	6, 340	528	132	6, 736	396	県立大学新学部棟基本設計な ど	目的事業に充当の ため取崩し予定
	農地中間管理事業支援基金※						運用益	毎年度、基金設置
23	農業経営の規模拡大や農用地の集団化、農業への参入の促進等による農用 地の利用の効率化及び高度化の促進を図り、農業の生産性を向上させるた めに設置しているものです。国の補助金を原資としています。	211	170	34	347	136	農地集約化への支援	目的事業に充当のため取崩し予定
	地域医療介護総合確保基金※						国補助金、一般財源、運用益	毎年度、基金設置
24	地域の効率的で質の高い医療提供体制や地域包括ケアシステムの構築を通じ、地域の実情に応じた医療・介護の総合的な確保を推進するために設置しているものです。国2/3、県1/3の拠出を原資としています。	5, 567	1, 752	2, 174	5, 144	△ 423	医療・介護等人材確保事業、 介護老人福祉施設整備への支援	目的事業に充当の ため取崩し予定
	産業振興のための若者定着支援基金						-	
25	本県産業の発展を担う学生のUIJターン就職を支援するため、県内の対象 企業に就職した県外在住の学生を対象に、奨学金返還助成を行うために設 置しているものです。企業からの出捐金等を原資としています。	20		3	17	Δ 3	県内の対象企業に就職した県 外在住の学生を対象とした奨 学金返還助成	状況に応じて積立 て・取崩しを予定
	森林経営管理支援基金						森林環境讓与税	毎年度、基金設置
26	市町村が行う森林の経営管理を支援することにより、林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資するために設置しているものです。 森林環境譲与税を原資としています。	18	38	43	13	△ 5	森林資源の情報整備、人材育 成など	目的事業に充当のため取崩し予定
	新型コロナウイルス感染症対策応援基金						寄附金等	
27	新型コロナのまん延防止、医療提供体制の整備、医療従事者への支援その 他の新型コロナウイルス感染症に関する対策の推進に資するために設置し ているものです。 寄附金等を原資としています。	12	33	9	36	24	診療・検査医療機関の休業補 償	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
	新型コロナウイルス感染症対策中小企業金融支援臨時基金						地方創生臨時交付金	
28	新型コロナ及びそのまん延防止のための措置の影響を受ける中小企業者に対し、利子の負担の軽減等の支援を行うことにより、中小企業者の振興及び経営の安定を図るために設置しているものです。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を原資としています。	266	1, 506	260	1, 512	1, 246	県制度融資を利用した中小企 企業者に対する利子補給及び 保証料補助	毎年度、基金設置 目的事業に充当の ため取崩し予定
	特定目的基金 計 (イ)	25,081	9,807	4,385	30,503	5,422		
	合 計 (ア) + (イ)	58,863	10,168	8,385	60,646	1,783		
<	参考>国の施策に伴い設置している基金※残高の合計(内数)	13,735	2,254	2,422	13,566	△ 169		
*	財政調整基金及び県債管理基金(県債の満期一括償還に備えた積立額	を除く)、朱	宇定目的積	立基金の	<b></b> 伏況を示した	こものです		

<sup>※</sup> 財政調整基金及び県債管理基金(県債の満期一括償還に備えた積立額を除く)、特定目的積立基金の状況を示したものです。

<sup>※</sup> 端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

<sup>※</sup> 年度末残高は、当該年度の出納整理期間内の積立及び取崩を含みます。 (令和5年5月31日現在)

## VI 令和4年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、令和4年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率を算定したところ、健全化判断比率は、いずれの指標も財政の早期健全化を図るべき基準である早期健全化基準を下回りました。公営企業会計等に係る資金不足比率についても、資金不足が生じた会計はありませんでした。

#### 1 健全化判断比率

指 標	本県の数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率		3.75%	5 %
連結実質赤字比率		8.75%	1 5 %
実質公債費比率	13.8%	2 5 %	3 5 %
将来負担比率	223. 7%	4 0 0 %	

<sup>(</sup>注) 実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため「一」表示としている。

#### 2 資金不足比率

会 計 名	本県の数値	経営健全化基準
病院事業会計		
電気事業会計	_	
水道事業会計	_	
工業用水道事業会計	_	20%
地域開発事業会計	_	2 0 %
流域下水道事業特別会計		
港湾施設特別会計	_	
工業用地等管理特別会計	_	

<sup>(</sup>注) すべての会計について、資金不足がないため「一」表示としている。

#### 3 各比率の積算基礎(各数値の単位は百万円)

#### (1) 実質公債費比率

#### ★ 公債費相当額

	R2	R3	R4
地方債の元利償還金 ①	79, 674	77, 338	77, 559
地方債の準元利償還金(特定財源充当分を除く) ②	11, 871	12, 169	12, 624
基準財政需要額に算入された公債費 ③	57, 393	55, 397	53, 854
分子 ④ (①+②-③)	34, 152	34, 110	36, 329

#### ★ 標準財政規模 - 基準財政需要額に算入された公債費

	R2	R3	R4
標準財政規模 ⑤	300, 783	315, 831	307, 388
基準財政需要額に算入された公債費 ⑥	57, 393	55, 397	53, 854
分母 ⑦ (⑤-⑥)	243, 390	260, 434	253, 534

	R2	R3	R4
実質公債費比率(単年度) ④/⑦	14.0%	13.1%	14.3%



#### (2) 将来負担比率

#### ★ 将来負担額

	数值	ポイント
地方債の現在高	1, 167, 830	460. 6
債務負担行為に基づく支出予定額	0	0. 0
公営企業債に充てる一般会計等からの繰入見込額	24, 120	9. 5
退職手当負担見込額	95, 401	37. 6
設立法人の負債額等負担見込額	9, 384	3. 7
· 富山県道路公社	0	0. 0
・第3セクター等(富山県農林水産公社等)	9, 384	3. 7
計 将来負担額 ①	1, 296, 735	511. 5

#### ★ 将来負担額への充当可能財源等

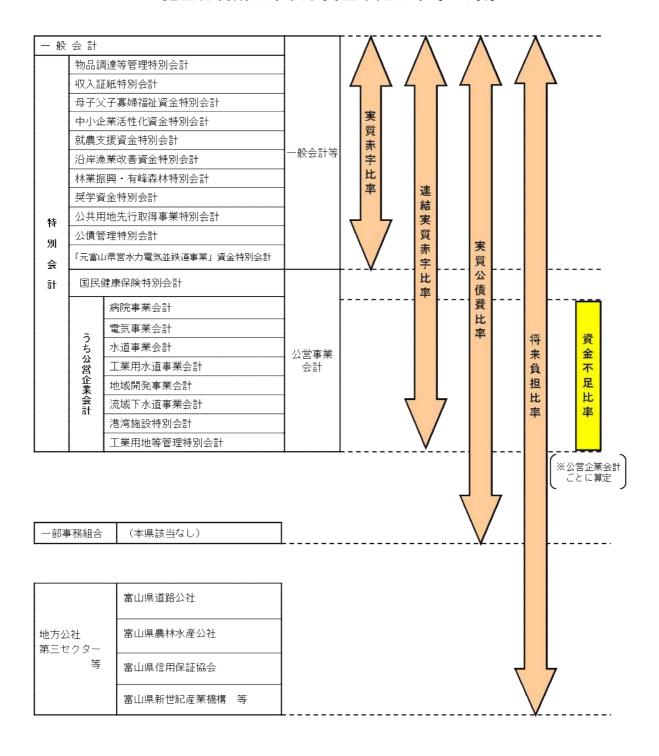
	数值	ポイント
充当可能な基金	85, 870	-33. 9
充当可能な特定の歳入 (公営住宅賃貸料等)	3, 131	-1. 2
基準財政需要額算入見込額	640, 500	-252. 6
計 充当可能財源等 ②	729, 501	-287. 7

#### ★ 標準財政規模 – 基準財政需要額に算入された公債費

	数值
標準財政規模 ③	307, 388
基準財政需要額に算入された公債費 ④	53, 854
分母 ⑤ (③-④)	253, 534



## 健全化判断比率及び資金不足比率等の対象



#### Ⅲ 公営企業の業務状況

#### 1 公営企業のあらまし

公営企業とは、地方公営企業法の適用を受けて地方公共団体の行政の一つとして経営する事業をいい、公共の福祉の増進をその本来の目的としていますが、事業の性質上、常に企業として能率的かつ合理的な運営を確保することが必要です。このため会計方式についても、官公庁会計(現金主義会計方式)をとらず、民間企業と同様な発生主義会計方式をとっていますので、収益的収支(事業活動によって生ずる料金などの収益、人件費、その他の諸経費などの費用)と資本的収支(設備投資などに関する収入や支出)とに区分され、経理されています。

#### 「地方公共団体の各種会計]

一般会計・・・目的を限定せずに最も基本的な経費の収支を・・・扱う会計

○普通会計

特別会計・・・特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して

・・・別個に処理するための会計

- ○収益事業会計
- ○公営企業会計

#### 本県が経営する公営企業は、次の6事業です

・病院事業 県立中央病院(733 床)、県リハビリテーション

病院・こども支援センター(232 床)の経営

· 電気事業 井田川水系、上市川水系、小矢部川水系、和田川水

系、常願寺川水系等の発電所において、電力会社に

発生電力を供給する事業

・水道事業 東部、西部において、各市町村に水道用水を供給す

る事業

・工業用水道事業 西部、八尾中核工業団地、利賀川において、工業用

水を供給する事業

・地域開発事業 富山市において駐車場事業を実施

・流域下水道事業 2以上の市町村区域で構成する広域的な流域下水

(令和2年度から) 道を運営する事業(小矢部川及び神通川左岸流域)

## 2 業務の状況

## (1) 病院事業

## ① 事業の概要

	令和5年度上期 (R5.4.1~R5.9.30)	令和4年度上期 (R4.4.1~R4.9.30)	比率
患者数			
入院	139,557 人	141,313 人	98.8
外来	216, 463 人	217, 271 人	99. 6

## ② 予算の執行状況 (令和5年9月30日現在)

【収益的収入及び支出】

(単位:千円)

科目	予 算 額			執行済額	予算残額
17 日	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)
事業収益	32, 761, 683	0	32, 761, 683	14, 940, 567	17, 821, 116
医業収益	28, 419, 603	0	28, 419, 603	13, 162, 709	15, 256, 894
医業外収益	4, 241, 806	0	4, 241, 806	1, 777, 858	2, 463, 948
特別利益	100, 273	0	100, 273	0	100, 273
過年度損益修正益	1	0	1	0	1
事業費用	32, 628, 555	11,042	32, 639, 597	130, 021, 280	19, 618, 317
医業費用	32, 383, 568	11,042	32, 394, 610	12, 964, 293	19, 430, 317
医業外費用	244, 486	0	244, 486	56, 977	187, 509
特別損失	1	0	1	10	$\triangle 9$
予備費	500	0	500	0	500

#### 【資本的収入及び支出】

(単位:千円)

科目	予 算 額			執行済額	予算残額
17 1	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)
資本的収入	2, 453, 771	277, 213	2, 730, 984	694, 843	2, 036, 141
企業債	1,861,000	277, 213	2, 138, 213	278, 200	1, 860, 013
出資金	270, 538	0	270, 538	122, 461	148, 077
補助金	321, 232	0	321, 232	294, 182	27, 050
その他	1,001	0	1,001	0	1,001
資本的支出	4, 379, 984	277, 349	4, 657, 333	1, 932, 329	2, 725, 004
建設改良費	3, 989, 720	277, 349	4, 267, 069	1, 782, 930	2, 484, 138
企業債償還金	390, 264	0	390, 264	149, 399	240, 866
予備費	0	0	0	0	0

## ③ 資産、企業債及び借入金の状況

区分	期首残高	期 中		期末残高
区分	(R5. 4. 1)	増	減	(R5. 9. 30)
資産	42, 630, 478	82, 049, 883	82, 968, 778	41, 711, 583
企業債	15, 889, 860	278, 200	1, 108, 185	15, 059, 875

#### 【患者数】

	令和4年度	令和3年度	比率
患者数			
入院	286, 961 人	273, 113 人	105. 1
外来	434, 434 人	423,734 人	102.5

#### 【収益的収入及び支出】

(単位:千円)

T. D. TILLE S. D.C. J. C.D.C. D.C.D.	<b>∃</b> #		(— lire • 1 1 1)
区 分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
事業収益	32, 086, 798	31, 413, 455	△673, 343
医業収益	27, 294, 588	26, 678, 768	△615, 820
医業外収益	4, 717, 009	4, 659, 233	△57, 776
特別利益	75, 201	75, 454	253

区 分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費用	31, 904, 953	30, 854, 744	0	1, 050, 209
医業費用	31, 622, 691	30, 575, 687	0	1, 047, 004
医業外費用	250, 589	255, 213	0	△4, 624
特別損失	31, 173	23, 844	0	7, 329
予備費	500	0	0	500

#### 【資本的収入及び支出】

	4 4		(— liv. 1 1 1)
区 分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
資本的収入	2, 152, 900	1, 412, 210	△1,011,690
企業債	1, 565, 000	576, 700	△988, 300
補助金	296, 412	275, 889	△20, 523
出資金	290, 487	288, 621	△1,866
固定資産売却代金	1	0	$\triangle 1$
その他	1,000	0	△1,000

区 分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出 建設改良費	4, 391, 575 1, 892, 541	3, 289, 226 790, 692	797, 120 797, 120	305, 229 304, 729
企業債償還金	2, 498, 534	2, 498, 534	0	0
予備費	500	0	0	500

## (2) 電気事業

## ① 事業の概要

	令和5年度上期 (R5.4.1~R5.9.30)	令和4年度上期 (R4.4.1~R4.9.30)	比率
電力量	174,341,160 kwh	284, 587, 209 kwh	61.3
料金収入	2, 325, 406 千円	2,469,750 千円	94. 2

## ② 予算の執行状況 (令和5年9月30日現在)

【収益的収入及び支出】

(単位: 千円)

【収益的収入及の文山】 (単位:十円)					
<b>4</b> ∏ □	予 算 額			執行済額	予算残額
科目	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) – (B)
事業収益	5, 303, 713	0	5, 303, 713	2, 586, 744	2, 716, 969
営業収益	5, 062, 075	0	5, 062, 075	2, 558, 888	2, 503, 187
財務収益	3, 012	0	3, 012	945	2, 067
営業外収益	238, 606	0	238, 606	26, 911	211, 695
特別利益	20	0	20	0	20
事業費用	5, 169, 073	152, 700	5, 321, 773	730, 790	4, 590, 983
営業費用	4, 565, 235	152, 700	4, 717, 935	711, 418	4,006,516
財務費用	13, 488	0	13, 488	6, 965	6, 523
営業外費用	128, 445	0	128, 445	12, 407	116, 038
特別損失	456, 905	0	456, 905	0	456, 905
予備費	5,000	0	5,000	0	5,000

#### 【資本的収入及び支出】

(単位:千円)

科目	予 算 額			執行済額	予算残額
村 日	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)
資本的収入	3, 116, 020	0	3, 116, 020	45, 000	3, 071, 020
企業債	3, 026, 000	0	3, 026, 000	0	3, 026, 000
投資·貸付金償還金	90,000	0	90,000	45, 000	45, 000
その他	20	0	20	0	20
資本的支出	4, 099, 938	1, 063, 832	5, 163, 770	257, 186	4, 906, 584
建設改良費	3, 826, 160	1,063,832	4, 889, 992	122, 914	4, 767, 079
企業債償還金	269, 768	0	269, 768	134, 273	135, 495
その他	4,010	0	4,010	0	4,010

## ③ 資産、企業債及び借入金の状況

区分	期首残高	期 中		期末残高
区 刀	(R5. 4. 1)	増	減	(R5. 9. 30)
資産	30, 851, 479	30, 796, 303	30, 426, 655	31, 221, 127
企業債	1, 672, 854	0	134, 273	1, 538, 581
一時借入金	0	0	0	0

【電力量及び料金収入】

1.000				
	令和4年度	令和3年度	比率	
電力量	488, 171, 603 kwh	480, 185, 148 kwh	101.7	
料金収入	4,685,376 千円	5, 050, 955 千円	92.8	

【収益的収入及び支出】

(単位:千円)

- 1		<b>-</b>   <b>1</b>		(+1) · 1   1)
	区 分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
	事業収益	5, 409, 599	5, 395, 492	△14, 107
	営業収益	5, 221, 125	5, 196, 623	△24, 502
	財務収益	2,674	3,820	1, 146
	営業外収益	167, 960	193, 763	25, 803
	特別利益	17, 840	1, 286	$\triangle 16,554$

区 分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費用	4, 580, 139	4, 177, 168	57, 700	345, 272
営業費用	4, 224, 336	3, 846, 096	57, 700	320, 541
財務費用	18, 333	18, 293	0	40
営業外費用	297, 450	282, 625	0	14, 825
特別損失	35, 020	30, 155	0	4, 865
予備費	5,000	0	0	5,000

【資本的収入及び支出】

区分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
資本的収入	1, 694, 760	768, 083	△926, 678
企業債	1, 604, 740	678,000	△926, 740
投資·貸付金償還金	90,000	90,000	0
その他	20	83	63

区分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	3, 313, 530	2, 132, 937	1, 063, 832	116, 760
建設改良費	2, 428, 595	1, 252, 012	1, 063, 832	112, 750
企業債償還金	264, 925	264, 925	0	0
他会計繰出金	616, 000	616, 000	0	0
その他	4,010	0	0	4,010

## (3) 水道事業

## ① 事業の概要

	令和5年度上期 (R5.4.1~R5.9.30)	令和4年度上期 (R4.4.1~R4.9.30)	比率
給水量	16, 199 千㎡	16, 397 千㎡	98.8
料金収入	727, 457 千円	755, 705 千円	96. 3

## ② 予算の執行状況 (令和5年9月30日現在)

【収益的収入及び支出】

(単位: 千円)

【松魚の秋八次の大山】					
<b>4</b> √ □		予算額			予算残額
科目	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)
事業収益	1, 743, 546	0	1, 743, 546	813, 281	930, 265
営業収益	1, 618, 503	0	1, 618, 503	800, 203	818, 300
営業外収益	125, 023	0	125, 023	13, 079	111, 944
特別利益	20	0	20	0	20
事業費用	1, 661, 725	123, 012	1, 784, 737	369, 374	1, 415, 363
営業費用	1, 590, 236	123, 012	1, 713, 248	354, 392	1, 358, 856
営業外費用	70, 969	0	70, 969	14, 982	55, 987
特別損失	20	0	20	0	20
予備費	500	0	500	0	500

#### 【資本的収入及び支出】

(単位:千円)

【具个的状态及及因】						
科 目		予 算 額			予算残額	
17 E	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)	
資本的収入	287, 318	0	287, 318	3, 240	284, 078	
企業債	242, 000	0	242,000	0	242,000	
長期借入金	45, 308	0	45, 308	3, 240	42, 068	
雑入	10	0	10	0	10	
資本的支出	1, 331, 568	928, 335	2, 259, 903	231, 702	2, 028, 201	
建設改良費	1, 020, 724	926, 372	1, 947, 096	76, 996	1, 870, 100	
企業債償還金	310, 844	0	310,844	154, 706	156, 138	
他会計補助金返還金	0	1, 963	1, 963	0	1, 963	

## ③ 資産、企業債及び借入金の状況

区 分	期首残高	期	期末残高	
区 刀	(R5. 4. 1)	増	減	(R5. 9. 30)
資産	24, 901, 766	4, 471, 727	4, 626, 637	24, 746, 856
企業債	3, 627, 470	0	154, 706	3, 472, 764
他会計借入金	1, 224, 407	3, 240	0	1, 227, 647
一時借入金	0	0	0	0

【給水量及び料金収入】

	7   1 35 0 47 4		
	令和4年度	令和3年度	比率
給水量	33,010 <b>←</b> m³	33, 313 <b>千</b> ㎡	99. 1
料金収入	1,406,027 千円	1,541,188 千円	91. 2

【収益的収入及び支出】

(単位:千円)

T DATE OF THE PARTY OF THE PART	- A		(
区 分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
事業収益	1, 746, 657	1, 655, 812	△90, 845
営業収益	1, 625, 865	1, 546, 630	△79, 235
営業外収益	120, 772	109, 183	△11, 589
特別利益	20	0	$\triangle 20$

区分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費用	1, 747, 750	1, 474, 722	123, 012	150, 017
営業費用	1, 676, 791	1, 421, 883	123, 012	131, 897
営業外費用	70, 439	52, 839	0	17, 600
特別損失	20	0	0	20
予備費	500	0	0	500

【資本的収入及び支出】

	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		(1111)
区分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
資本的収入	609, 239	478, 607	△130, 632
企業債	565, 000	436, 000	△129, 000
長期借入金	44, 229	42, 607	$\triangle 1,622$
雑入	10	0	△10

区分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	2, 403, 702	1, 190, 340	926, 372	286, 989
建設改良費	2, 074, 296	860, 936	926, 372	286, 987
企業債償還金	329, 406	329, 404	0	2

## (4) 工業用水道事業

## ① 事業の概要

		令和5年度上期 (R5.4.1~R5.9.30)	令和4年度上期 (R4.4.1~R4.9.30)	比率
工業	給水量	33, 813 <b>千</b> ㎡	34, 113 ∓m³	99. 1
用水道	料金収入	893, 805 千円	895, 464 千円	99.8
ゴルフ	利用者数	27,013 人	30,076 人	89. 8
練習場	料金収入	26,809 千円	30,372 千円	88. 3
太陽光	電気量	1,513,560Kwh	1,556,784Kwh	97. 2
発電	料金収入	60,542 千円	62, 271 千円	97. 2

## ② 予算の執行状況 (令和5年9月30日現在)

【収益的収入及び支出】

(単位:千円)

科目		予 算 額		執行済額	予算残額
行 日	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)
事業収益	2, 391, 751	0	2, 391, 751	1, 086, 185	1, 305, 566
営業収益	2, 127, 368	0	2, 127, 368	1, 079, 272	1, 048, 096
営業外収益	264, 363	0	264, 363	6, 913	257, 450
特別利益	20	0	20	0	20
事業費用	2, 036, 026	103, 374	2, 139, 400	509, 999	1, 629, 401
営業費用	2, 009, 383	103, 035	2, 112, 418	503, 257	1, 609, 162
営業外費用	26, 123	339	26, 462	6, 743	19, 719
特別損失	20	0	20	0	20
予備費	500	0	500	0	500

【資本的収入及び支出】

科 目	予 算 額			<b></b> 執行済額 予算残額	
17 E	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) – (B)
資本的収入	1, 046, 284	0	1, 046, 284	1, 704, 649	△658, 365
企業債	963, 900	0	963, 900	0	963, 900
長期借入金	44, 507	0	44, 507	0	44, 507
補助金	19, 000	0	19,000	0	19, 000
工事負担金	1,000	0	1,000	1, 704, 649	$\triangle 1,703,649$
受託工事収入	17, 877	0	17,877	0	17, 877
資本的支出	2, 493, 661	2, 184, 116	4,677,777	1, 478, 829	3, 198, 948
建設改良費	2, 217, 218	2, 174, 010	4, 391, 228	1, 339, 682	3, 051, 546
企業債償還金	168, 566	0	168, 566	84, 082	84, 484
他会計借入金償還金	90, 000	0	90,000	45,000	45, 000
受託工事費	17, 877	10, 106	27, 983	10, 065	17, 918

## ③ 資産、企業債及び借入金の状況

(単位: 千円)

				(+1\pi \cdot 1 1 1)
区分 期首残高		期	期末残高	
	(R5. 4. 1)	増	減	(R5. 9. 30)
資産	26, 845, 357	12, 882, 738	11, 348, 600	28, 379, 495
企業債	2, 500, 800	0	84, 082	2, 416, 718
他会計借入金	5, 587, 017	0	45, 000	5, 542, 017
一時借入金	0	644, 899	644, 899	0

## ④ 令和4年度決算の状況

【工業用水道及びゴルフ練習場、太陽光発電】

		令和4年度	令和3年度	比率
工業	給水量	67, 632 千㎡	68, 871 千㎡	98. 2
用水道	料金収入	1,778,015 千円	1,818,536 千円	97.8
ゴルフ	利用者数	51,626 人	48,643 人	106. 1
練習場	料金収入	51,016 千円	48,957 千円	104. 2
太陽光	電力量	2, 393, 520Kwh	2, 327, 664Kwh	102.8
発電	料金収入	95,741 千円	93, 107 千円	102.8

【収益的収入及び支出】

(単位:千円)

VI = 110					
区 分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減		
事業収益	2, 274, 080	2, 379, 645	105, 565		
営業収益	2, 089, 493	2, 117, 249	27, 756		
営業外収益	184, 567	256, 146	71, 579		
特別利益	20	6, 250	6, 230		

区分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費用	1, 732, 799	1, 591, 907	103, 374	37, 518
営業費用	1, 695, 571	1, 575, 661	103, 035	16, 875
営業外費用	36, 708	16, 246	339	20, 123
特別損失	20	0	0	20
予備費	500	0	0	500

【資本的収入及び支出】

X 1 10 00 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1				
区分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減	
資本的収入	1, 582, 463	343, 584	$\triangle 1, 238, 879$	
企業債	466, 800	228, 000	△238, 800	
長期借入金	31, 643	31, 643	0	
補助金	13, 500	13, 500	0	
受託工事収入	23, 520	0	△23, 520	
工事負担金	1, 047, 000	70, 441	△976, 559	

区分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	5, 677, 685	2, 624, 206	2, 184, 116	869, 363
建設改良費	5, 312, 181	2, 382, 225	2, 174, 010	755, 945
受託工事費	23, 520	0	10, 106	13, 414
企業債償還金	151, 984	151, 981	0	3
他会計借入金償還金	190, 000	90,000	0	100,000

## (5) 地域開発事業

## ① 事業の概要

#### 【駐車場事業】

	令和5年度上期 (R5.4.1~R5.9.30)	令和4年度上期 (R4.4.1~R4.9.30)	比率
利用台数	25,813 台	25, 549 台	101.0
料金収入	36, 150 千円	34,902 千円	103.6

## ② 予算の執行状況 (令和5年9月30日現在)

#### 【収益的収入及び支出】

(単位: 千円)

「大量が入べ及び入日」					
科目	予 算 額			執行済額	予算残額
17 日	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)
事業収益	65, 448	0	65, 448	39, 728	25, 720
営業収益	63, 733	0	63, 733	39, 726	24, 007
営業外収益	1, 695	0	1, 695	3	1,692
特別利益	20	0	20	0	20
事業費用	49, 676	0	49, 676	2, 614	47, 062
営業費用	44, 058	0	44, 058	2, 589	41, 469
営業外費用	5, 098	0	5, 098	26	5, 072
特別損失	20	0	20	0	20
予備費	500	0	500	0	500

### 【資本的収入及び支出】

(単位:千円)

【資本的収入及び文山】 (単位:十円)					
科 目	予 算 額			執行済額	予算残額
作日	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) – (B)
資本的収入	10	0	10	0	10
雑入	10	0	10	0	10
資本的支出	40, 858	0	40, 858	1,062	39, 796
建設改良費	3, 900	0	3, 900	1,062	2,838
他会計借入金償還金	36, 958	0	36, 958	0	36, 958

## ③ 資産、企業債及び借入金の状況

区 分	期首残高	期中		期末残高
区为	(R5. 4. 1)	増	減	(R5. 9. 30)
資産 他会計借入金	95, 377 2, 736, 936	58, 954 0	43, 085 0	120, 074 2, 736, 936

#### 【利用台数及び料金収入】

13/11 D 3/0/C 0 11 T 0/0 1					
	令和4年度	令和3年度	比率		
利用台数	52,116 台	53, 998 台	96. 5		
料金収入	58, 330 千円	59, 448 千円	98. 1		

【収益的収入及び支出】

(単位:千円)

<u> </u>					
区分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減		
事業収益	68, 202	65, 604	△2, 598		
営業収益	66, 596	64, 163	$\triangle 2,433$		
営業外収益	1, 586	1, 441	$\triangle 145$		
特別利益	20	0	△20		

区分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費用	48, 223	40, 718	0	7, 505
営業費用	41, 974	35, 115	0	6, 859
営業外費用	5, 729	5, 603	0	126
特別損失	20	0	0	20
予備費	500	0	0	500

【資本的収入及び支出】

TOUR DESCRIPTION OF THE PARTY O	(1124 • 114)		
区分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
資本的収入	10	0	△10
雑入	10	0	$\triangle 10$

区分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	44, 663	44, 663	0	0
他会計借入金償還金	44, 663	44, 663	0	0

## (6) 流域下水道事業

## ① 事業の概要

	令和5年度上期 (R5.4.1~R5.9.30)	令和4年度上期 (R4.4.1~R4.9.30)	比率
流入水量	23, 141 千㎡	23,537 千㎡	98. 3
負担金収入	1,316,153 千円	1,318,162 千円	99.8

## ② 予算の執行状況 (令和5年9月30日現在)

【収益的収入及び支出】

(単位: 千円)

科目		予 算 額			予算残額
	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)
事業収益	7, 822, 776	0	7, 822, 776	825, 825	6, 996, 951
営業収益	3, 094, 584	0	3, 094, 584	764, 065	2, 330, 519
営業外収益	4, 728, 172	0	4, 728, 172	61, 761	4, 666, 411
特別利益	20	0	20	0	20
事業費用	7, 631, 455	686, 860	8, 318, 315	1, 646, 116	6, 672, 199
営業費用	7, 399, 049	686, 860	8, 085, 909	1, 567, 192	6, 518, 717
営業外費用	231, 886	0	231, 886	78, 924	152, 962
特別損失	20	0	20	0	20
予備費	500	0	500	0	500

#### 【資本的収入及び支出】

(単位:千円)

【女子はがんべんの人日】					(1   2 . 1 1 4 /
<b>4</b> ) □	予 算 額			執行済額	予算残額
科目	当 初	補正等	計(A)	(B)	(A) - (B)
資本的収入	2, 432, 955	0	2, 432, 955	720, 723	1, 712, 232
企業債	379, 200	0	379, 200	179, 900	199, 300
補助金	1, 734, 455	0	1, 734, 455	470, 713	1, 263, 742
建設負担金	318, 688	0	318, 688	70, 110	248, 578
受託工事収入	612	0	612	0	612
資本的支出	2, 677, 739	1, 217, 995	3, 895, 734	756, 565	3, 139, 170
建設改良費	1, 625, 783	1, 216, 645	2, 842, 428	232, 488	2, 609, 941
受託工事費	612	1, 350	1, 962	0	1, 962
企業債償還金	1, 051, 344	0	1, 051, 344	524, 077	527, 267

## ③ 資産、企業債及び借入金の状況

期首残高 区 分		期 中		期末残高
	(R5. 4. 1)	増	減	(R5. 9. 30)
資産	99, 822, 435	4, 099, 604	6, 037, 198	97, 884, 841
企業債	12, 412, 301	179, 900	524, 077	12, 068, 124
他会計借入金	0	0	0	0
一時借入金	0	0	0	0

#### 【流入水量及び維持管理負担金収入】

<u> </u>	7/10/ 4/1-11/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/1					
	令和4年度	令和3年度	比率			
流入水量	46, 864 千㎡	47, 182 千㎡	99. 3			
負担金収入	2, 595, 575 千円	2,506,742 千円	103. 5			

#### 【収益的収入及び支出】

(単位: 千円)

T DATE OF THE PARTY OF THE PART	(		
区 分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
事業収益	7, 949, 600	7, 723, 329	△226, 271
営業収益	3, 289, 702	3, 020, 025	$\triangle 269,677$
営業外収益	4, 659, 878	4, 703, 304	43, 426
特別利益	20	0	$\triangle 20$

区 分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費用	8, 423, 408	7, 505, 989	686, 860	230, 559
営業費用	8, 182, 165	7, 311, 389	686, 860	183, 916
営業外費用	240, 723	194, 600	0	46, 123
特別損失	20	0	0	20
予備費	500	0	0	500

#### 【資本的収入及び支出】

_	_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
	区 分	最終予算額	決算額	最終予算額に比べ 決算額の増減
	資本的収入	3, 649, 796	2, 424, 188	$\triangle 1, 225, 608$
	企業債	631, 600	264, 400	△367, 200
	補助金	2, 441, 930	1, 925, 103	△516, 827
	負担金	570, 797	233, 576	△337, 221
	受託工事収入	5, 468	1, 109	$\triangle 4,359$

区分	最終予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	4, 282, 491	2, 983, 324	1, 217, 995	81, 172
建設改良費	3, 235, 915	1, 938, 752	1, 216, 645	80, 517
受託事業費	5, 468	3, 465	1, 350	653
企業債償還金	1, 041, 108	1,041,106	0	2

#### Ⅲ 令和3年度富山県の財務諸表

本県では、資産の状況や資産形成の財源である負債、正味財産の状況等を明らかにするため、 平成 13 年 3 月に総務省において公表した「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」に基づき、「普通会計バランスシート」及び「行政コスト計算書」を作成、公表してきており、平成 20 年度決算からは、平成 18 年 8 月に総務省において示された「地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針」に基づき、「新地方公会計制度実務研究会報告書」で示された作成手法のうち、「総務省方式改訂モデル」により、財務 4 表(貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書)を作成、公表してきました。

平成28年度決算からは、平成27年1月に総務省から要請があった「統一的な基準」に基づき財務諸表等を作成しています。

※本冊子には本県財務諸表のメインである一般会計等の財務諸表のみ添付しています。 その他の財務諸表等は、富山県ホームページを参照してください。 https://www.pref.toyama.jp/

#### ≪作成書類≫

**〇貸借対照表** 保有する資産の状況や資産形成の財源である負債等のストック状

況について示しています。発生主義等の観点を取り入れ、計上方

法を見直しています。

**〇行政コスト計算書** 一会計年度における行政サービスのコスト(人的サービスや給付

サービスなどの資産形成につながらないもの)とその対価として

の使用料等の収入を示しています。

○純資産変動計算書 貸借対照表の「純資産の部」(資産−負債)が1年間でどのように

増減したかを示しています。

**〇資金収支計算書** 一会計年度において、各種事業を実施するために出入りした資金

(現金) の流れを示しています。

#### ≪対象範囲≫

- 〇一般会計等(一般会計及び以下の特別会計)
  - · 物品調達等管理特別会計 · 公債管理特別会計 · 収入証紙特別会計
  - 母子父子寡婦福祉資金特別会計 · 中小企業活性化資金特別会計
  - ・就農支援資金特別会計・沿岸漁業改善資金特別会計・林業振興・有峰森林特別会計
  - · 奨学資金特別会計 · 公共用地先行取得事業特別会計
  - •「元富山県営水力電気並鉄道事業」資金特別会計

#### 〇全体

上記一般会計等に加え、公営企業会計(6会計)、その他特別会計(3会計)

#### 〇連結

上記一般会計等・全体に加え、富山県が出資する法人のうち、公立大学法人富山県立大学、富山県道路公社、富山県の出資比率が2分の1以上の法人、富山県の出資比率が4分の1以上で「富山県知事の調査等の対象となる法人を定める条例」に定める法人を対象

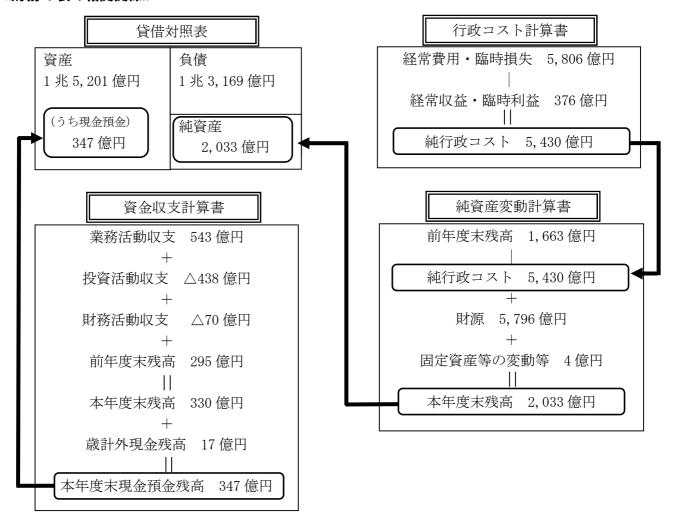
#### ≪基準日≫

令和4年3月31日(令和3年度末)

#### ≪統一的な基準による財務書類≫

複式簿記・発生主義会計を採用し、一般会計等の歳入歳出データから複式仕訳を作成する ことにより、現金取引のみならず、すべてのフロー情報及びストック情報を網羅的かつ誘 導的に記録・表示

#### ≪財務 4 表の相関関係≫



※金額は令和3年度の一般会計等の決算額

## 一般会計等貸借対照表 (令和4年3月31日現在)

科目	金額	科目	
 【資産の部】	並頂	【負債の部】	业限
固定資産	1,472,863		1,149,68
有形固定資産	1,298,727		1,039,94
事業用資産	264,823		1,000,04
土地	122,686		99,94
立木竹	4,283		9,78
建物	360,506		9,76
建物 建物減価償却累計額	△ 229,276		167,19
生物減 <b>買到系計</b> 額 工作物	13,122		156,75
工作物減価償却累計額	∆ 8,316		150,75
船舶	· ·		'
<sup>加加</sup> 船舶減価償却累計額	1,384 △ 1,384	'	
	△ 1,384		
浮標等	_	前受収益	0.00
浮標等減価償却累計額	0.15	賞与等引当金	8,68
航空機	615		1,74
航空機減価償却累計額	△ 615		1 010 00
その他	_	負債合計	1,316,88
その他減価償却累計額		【純資産の部】	
建設仮勘定		固定資産等形成分	1,484,66
インフラ資産	1,015,577		△ 1,281,42
土地	376,693		
建物	565		
建物減価償却累計額	△ 356		
工作物	2,063,758		
工作物減価償却累計額	△ 1,457,567		
その他	7		
その他減価償却累計額	△ 3		
建設仮勘定	32,481		
物品	30,461		
物品減価償却累計額	△ 12,134		
無形固定資産	3,798		
ソフトウェア	797		
その他	3,001		
投資その他の資産	170,338		
投資及び出資金	41,684		
有価証券	8,666		
出資金	33,018		
その他	_		
投資損失引当金	△ 91		
長期延滞債権	2,380		
長期貸付金	37,059		
基金	89,181		
減債基金	50,559		
その他	38,623		
その他	399		
徴収不能引当金	△ 274		
流動資産	47,258		
現金預金	34,659		
未収金	874		
短期貸付金	3,412		
基金	8,390		
基並 財政調整基金	3,266		
減債基金	5,124		
棚卸資産	_		
その他	,	/ - ** クラ	
徴収不能引当金		純資産合計	203,24
資産合計	1,520,121	負債及び純資産合計	1,520,12

## 一般会計等行政コスト計算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

	(単位:日万円)
科目	金額
経常費用	578,319
業務費用	309,823
人件費	134,312
職員給与費	113,814
賞与等引当金繰入額	8,687
退職手当引当金繰入額	8,191
その他	3,619
物件費等	124,977
物件費	43,717
維持補修費	44,413
減価償却費	36,847
その他	_
その他の業務費用	50,534
支払利息	4,886
徴収不能引当金繰入額	_
その他	45,648
移転費用	268,495
補助金等	161,496
社会保障給付	6,968
他会計への繰出金	98,500
その他	1,531
経常収益	37,227
使用料及び手数料	9,427
その他	27,800
純経常行政コスト	541,091
臨時損失	2,267
災害復旧事業費	1,170
資産除売却損	1,005
投資損失引当金繰入額	91
損失補償等引当金繰入額	_
その他	-
臨時利益	371
資産売却益	277
その他	94
純行政コスト	542,987

# 一般会計等純資産変動計算書 自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)	
前年度末純資産残高	166,292	1,462,030	△ 1,295,739	
純行政コスト(Δ)	△ 542,987		△ 542,987	
財源	579,581		579,581	
税収等	475,033		475,033	
国県等補助金	104,548		104,548	
本年度差額	36,594		36,594	
固定資産等の変動(内部変動)		22,280	△ 22,280	
有形固定資産等の増加		43,376	△ 43,376	
有形固定資産等の減少		△ 38,995	38,995	
貸付金・基金等の増加		89,656	△ 89,656	
貸付金・基金等の減少		△ 71,757	71,757	
資産評価差額	355	355		
無償所管換等	-	=		
その他	-	-	-	
本年度純資産変動額	36,949	22,635	14,314	
本年度末純資産残高	203,241	1,484,665	△ 1,281,425	

# 一般会計等資金収支計算書 自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

	(単位:百万円)
科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	534,632
業務費用支出	266,137
人件費支出	127,769
物件費等支出	87,843
支払利息支出	4,886
その他の支出	45,639
移転費用支出	268,495
補助金等支出	161,496
社会保障給付支出	6,968
他会計への繰出支出	98,500
その他の支出	1,531
業務収入	589,913
税収等収入	474,188
国県等補助金収入	82,188
使用料及び手数料収入	9,427
その他の収入	24,109
臨時支出	1,170
災害復旧事業費支出	1,170
その他の支出	
臨時収入	91
業務活動収支	54,202
【投資活動収支】	
投資活動支出	141,006
公共施設等整備費支出	43,376
基金積立金支出	28,704
投資及び出資金支出	325
貸付金支出	68.601
その他の支出	_
投資活動収入	97,277
国県等補助金収入	22,269
基金取崩収入	6,006
貸付金元金回収収入	68,680
資産売却収入	322
その他の収入	_
投資活動収支	△ 43,729
【財務活動収支】	
財務活動支出	140,136
地方債償還支出	140,016
その他の支出	120
財務活動収入	133,130
地方債発行収入	132,823
その他の収入	307
財務活動収支	△ 7,006
本年度資金収支額	3,466
前年度末資金残高	29,453
本年度末資金残高	32,920
*	
前年度末歳計外現金残高	1,231
本年度歳計外現金増減額	509
本年度末歳計外現金残高	1,740
本年度末現金預金残高	34,659